

提案事項 Ⅲ

競輪実施事務

提案事項 3 競輪実施事務

1 提案内容

小倉本場開催及び競輪祭に係る競輪実施事務（但し、提案事項Ⅱ 2-1、2-2に係る事務は除く。）について、業務内容説明書により現状の業務内容等を示すので、運営計画及び経費見積を提案すること。

競輪実施事務については、便宜上次のとおり分類して説明する。

①小倉本場実施事務	②競輪祭実施事務	③施設管理事務
投票業務 ファンサービス 広報宣伝 映像・放送 警 備 清 掃 選手宿舎管理等 その他実施事務	ファンサービス 広報宣伝 映像・放送 選手宿舎管理等 その他実施事務	メディアドーム等 の一般施設設備管 理

2 提案にあたっての前提条件

- (1) 業務内容説明書に記載している事務は、包括委託の対象とする事務である。これらの事務について、運営計画の提案及び経費見積を行うこと。提案にあたっては、現状のとおり実施する必要はないので、業務の効率化、経費節減、売上及びファンサービスの向上などに留意して、創意工夫に富んだ運営計画を示すこと。
- (2) 業務内容説明書において、「競輪祭開催事務」としているのは、競輪祭時に限り、通常の小倉本場開催事務をベースに追加・変更される事務である。
- (3) 場間場外事務については、本場開催に準ずることとするので、改めて事業提案書の提出は必要ない。具体的な事務内容は、本場開催事務の実施内容を前提として市と事業予定者とで協議して決定する。
- (4) ミッドナイト競輪の開催に必要な業務は、小倉本場実施事務及び施設管理事務の中で提案すること。

- (5) 業務内容説明書に記載した事項以外にも、競輪事務所において、予算、決算を始めとする経理事務や各種照会・回答等の庶務事務、場間場外事務にかかる他の競輪場との連絡調整事務等があり、これらの事務補助（文書作成、計算、端末入力等）についても、受託者が行うものとする。

※当該包括委託契約期間中に取得した消耗品、備品等については、施行者の指定する方法に基づき、適切に管理及び整理するものとする。

3 業務内容説明書の見方

(1) 「業務内容」欄

開催前、開催日、開催後という一連の流れの中で、時系列に沿って現状の業務内容を説明している。

開催日とは、レースを実施する日をいい、開催前とは開催日の前日以前を、開催後とは開催日の翌日以降をいう。但し、貸館運営に係る業務については、開催日とは、施設の利用日をいい、開催前とは利用日の前日以前を、開催後とは利用日の翌日以降をいう。

(2) 「備考・留意点」欄

業務についての参考情報を掲載している。

この欄に、**【事務代行業務】**とあるのは、施行者と第三者（受託者以外）との間に契約関係が生じている事務（以下、「主事務」という。）につき、受託者に施行者の事務手続の代行を求める事務である。

事務代行業務については、主事務の債権債務関係から生じる金銭の交付・受領手続が生じることがあるが、経費算定にあつては、これらの債権債務額を計上しないこと。（例えば、市が契約上受託者以外のX社に支払う100千円の支払事務につき受託者が事務補助を行う場合、経費見積の上では、当該100千円を計上せず、事務代行業務にかかる経費を記載すること。）

(3) 「委託条件」欄

委託にあたり、実施上の条件を説明している。

(4) 「必要備品・用品等」

現在、包括委託の中で負担している必要備品、用品等である。

(5) 「令和5・6年度の現況」欄

令和5年度または令和6年度の包括委託事務の現況を記載している。

4 提出書類

【事業提案書 様式C】 競輪実施事務 実施計画及び経費見積

5 事業提案書記載上の留意点

- (1) 事業提案書は業務の種類毎に用紙を変えること。
- (2) 区分欄には、「本場開催」、「競輪祭」、「施設管理」、「場間場外開催」、「貸館」の区分を記入すること。
- (3) 業務の種類欄には、業務内容説明書に記載している投票事務、ファンサービス、広報宣伝等の業務の種類を記載すること。
- (4) No欄には、業務内容説明書の個票No欄の番号を業務内容説明書の順に従って記載すること。
- (5) 実施計画欄には、業務内容説明書の事業毎に改善点があれば、その改善内容を記載するほか、提案者独自の工夫若しくは特色の出せる事務提案があれば、概要を分かりやすく記載すること。現行のとおり実施する場合は、「現行のとおり」と記載する。
また、事務を合理化、統合化等によって廃止する場合は、その旨を記載すること。積算基礎となるものの数量を変更する場合は、その旨も記載すること。
- (6) 事業提案書の経費見積欄には、算定基礎の概要を記載し、見積額を記載すること。
「区分」、「業務の種類」毎の最終ページの末尾に合計金額欄を作り、合計金額を記載すること。
尚、事務代行業務に係る経費が、【事業提案書 様式A-2】の運営組織の経費見積額に含まれる場合は、【事業提案書 様式C】の該当欄には0円として算定すること。
- (7) ミッドナイト競輪の開催事務経費は、「本場開催事務」及び「施設管理事務」の中で一緒に見積ること。記載方法は、当該業務の全体経費を記載した上で、「本場開催事務経費（又は施設管理事務経費）」と「ミッドナイト競輪開催事務経費」の内訳を（ ）書きで明記すること。上記（6）で説明した合計金額欄についても、同様の記載方法とする。

6 参 考

業務内容説明書 109件（別添）

小倉本場開催 業務内容説明書 一覧

(A : 64件)

個票No	業務の種類	業務名	業務の目的・趣旨等
A1-1	投票業務	車券の発売・払戻	競輪開催中、投票所で、車券の発売及び的中車券の払戻を行う。
A1-2		集計センターの運営	各投票所が売り上げる票数を集計し、オッズや配当金等の計算処理をする「集計センター」の運営を行う。
A1-3		開催資金管理	開催前日までに開催資金の払出手続を行い、開催中は資金管理を行う。開催後、未払金を除き戻入する。
A1-4		後日払戻	開催終了の翌日、的中車券の払戻を行う。
A1-5		売場別賭式登録	開催前月の15日までに、(財)車両情報センターの車両情報システム(VIS)へ開催入力登録を行う。
A1-6		Next-VISの賃貸借	Next-VISを賃借し、システム利用料を支払う。
A2-1	ファンサービス	ファン送迎用バス運行	バスを借り上げ、ファン送迎用に無料運行する。
A2-2		入場口受付(一般席、特別観覧席)	入場料の徴収、再入場者の確認、有料駐車券の無料サービスを行う。
A2-3		案内(インフォメーション)	来場者からの各種問い合わせや落とし物を預かる。
A2-4		手荷物預かり	来場者の手荷物を預かる。
A2-5		ガイダンスコーナーの運営	予想会の実施やファンからの競技に関する質問等への対応を行う。
A2-6		吉岡稔真記念館等の運営	施設の展示物の維持管理及び競輪グッズの販売を行う。
A2-7		場内湯茶サービス	ファン向け湯茶サービス(自動給茶機の維持管理)を実施する。
A2-8		特別観覧席券発売	スーパーロイヤル等の特別観覧席券の発売を行う。
A2-9		特別観覧席接待	スーパーロイヤ等のファンにおしほり、イヤホン、予想紙等を提供する。
A2-10		特別観覧席飲料提供	スーパーロイヤル等のファンに対し、自動販売機での飲料の無料提供を行う。
A2-11		出走表印刷・配布	出走表の前日校正、印刷、配布業務を行う。
A2-12		場内イベント実施	場内の賑わい創出のためイベント等を実施する。
A2-13		ファンサービス品の配布及びクオカード製作	ファンサービス品の先着配布を実施する。ファンサービス用のクオカードを製作する。
A2-14		決勝戦出場選手紹介	最終日に、決勝戦出場選手の紹介を行う。
A2-15		表彰式	優勝選手決定後、インタビュー及び表彰式をバンク内で実施する。
A2-16		「九州地区プロ自転車競技大会」開催セレモニー等の実施	ファンサービスの一環として、日本競輪選手会主催の「九州地区プロ自転車競技大会」の開催セレモニー等を実施する。
A2-17		番組制作	場内に設置する常設スタジオからCS放送やインターネット視聴者に向けて番組を放送する。
A2-18		横断幕掲示	ファンや後援会から送付された横断幕を観覧席に掲示し、開催後返送する。
A2-19		食堂運営	ファンに食事等を提供するため、食堂を運営する。
A2-20		イベント用売店・食堂管理	イベント利用者等に食事等を提供するため、売店・食堂出店者に営業許可を与え、賃貸借契約に基づき賃料を毎月徴収する。
A2-21		予想業・両替業管理	ファンの車券購入促進のため、予想業者・両替業者に営業許可を与え、日常的な折衝を行う。
A2-22		「たばこ」「飲料」自動販売	来場者の便宜に資するため、たばこ・飲料用自動販売機の設置を許可し、賃貸借契約に基づき、毎月賃料を徴収する。
A3-1	広報宣伝	スポーツ新聞広告	スポーツ新聞5紙に広告を掲載する。(月例)
A3-2		競輪専門誌への宣伝広告	競輪専門誌2誌に広告を掲載する。(月例)
A3-3		野立看板及びバイター告知看板掲出	ファンが認知しやすい場所に日程告知看板を設置する。(月例)
A3-4		モノレール駅の看板設置	乗降客の多いモノレールの駅に日程告知等の電照看板等を設置する。
A3-5		開催日程表作成・配布	開催日程を掲載した開催日程表を作成し、場内で配布する。
A3-6		冠杯宣伝	全ての開催に企業名等を冠した「社杯レース」を導入し、企業の宣伝と競輪の宣伝を行う。

A3-7	広報宣伝	インターネットホームページサービス	インターネットのホームページの更新を行う。
A3-8		関東・関西地区スポーツ紙へのガン箱掲載	電話投票売上の増加を図るため、インターネットやCS放送を見ることのできないファンへの車券購入促進のため、関東・関西地区のスポーツ紙にガン箱を掲載する。
A3-9		特別宣伝広告	小倉競輪開催の情報を広く周知し、来場促進を図るため、開催案内広告等を広く告知する。
A4-1	映像・放送	マルチメディア設備(場内映像装置)管理運営	北九州メディアドーム内のマルチメディア設備の維持管理及び運用、場内のモニターテレビ、大型映像等の保守管理及び運用を行う。
A4-2		館内放送及びテレホンサービス	館内放送、テレホンサービスのための機器の操作、保守及び弱電設備機器の維持管理を行う。
A4-3		レース実況放送	ファンを対象としたレース実況放送を行う。
A4-4		ナイター競輪・ミッドナイト競輪CS(SPEEDチャンネル)放送	全国の場外発売場及び電話投票会員に向けて、ナイター及びミッドナイト開催時のオッズ及び実況放送を放映し、購買意欲を高める。
A5-1	警備	小倉競輪場内警備	場内の誘導、雑踏整理、違法行為等の防止、不審物・危険物等の確認と措置、トラブル・苦情処理・引継、傷病人・迷子の対応等を行う。
A5-2		小倉競輪場外警備	ファン向け駐車場の誘導・整理、周辺の交通誘導等を行う。
A5-3		サテライト若松場内警備	サテライト若松場内警備
A5-4		北九州メディアドーム常駐警備	北九州メディアドームの車両の出入監視及び排除又は交通整理、来場者への案内、不審者・不法行為者対応等を行う。貸館・貸会議室利用日は、場内の誘導及び雑踏整理、違法行為等の防止等を行う。
A6-1	清掃	北九州メディアドーム清掃	北九州メディアドームの美観衛生の保持、ドーム周辺及びドームの管理上必要な清掃作業を行う。
A6-2		サテライト若松清掃・設備管理	施設の美観衛生の保持、建物の管理上支障のないように、ごみ運搬業務を行う。
A6-4		ゴミ運搬	施設の美観衛生の保持、建物の管理上支障のないように、ごみ運搬業務を行う。
A7-1	選手宿舎管理等	選手賞金・予備選手手当の支払	選手賞金・予備選手手当の支払を行う。
A7-2		選手宿舎等清掃・管理	選手宿舎や競輪場内選手控室の清掃や保安、設備管理業務等を行う。
A7-3		選手宿舎設備保守点検	選手宿舎の昇降機の定期点検、各種設備機器、備品等故障時の緊急対応を行う。
A7-4		選手食堂の運営	選手のため、選手宿舎の食堂で食事の提供を行う。
A7-5		選手宿舎寝具等借上げ	出場選手に対し、選手宿舎で衛生的かつ清潔な寝具等を提供する。
A7-6		医務室への医薬品供給	選手の負傷・疾病の応急処置のため、医務室の医薬品等の確保と補給を行う。
A8-1	その他実施事務	開催本部運営補助	開催本部の運営補助に関する事務を行う。
A8-2		電話取次及び文書類の送付	小倉競輪の代表電話にかかってくる電話を場内他部署に取り次ぎする。競輪場で発生する関係団体との事務連絡や協定書等の文書を送付する。
A8-3		臨時場外場発売にかかる事務処理	小倉競輪の車券を臨時場外場で発売する際の各種事務処理を行う。
A8-4		開催可否等の連絡調整	小倉競輪の車券を臨時場外場で発売する際、臨時場外場や関係機関等に対して開催の決行・中止順延等の連絡を行う。
A8-5		来賓・記者席湯茶等接待	来賓席、記者席等での湯茶の提供、食事の手配、スポーツ紙、予想紙の提供等を行う。
A8-6		消耗品等の調達・在庫管理	車券やマークカード等の投票所関係の消耗品の調達、在庫管理等、倉庫への搬出入を行う。
A8-7		交納付金等の支出	(財)JKA等の競輪関係団体等に対して、開催毎等に交納付金等を支払う。
A8-8		周辺町内会協力金交付	小倉競輪場、サテライト若松の周辺自治区会へ地元協力費を年1度支出する。
A8-9		北九州市競輪選手表彰	年間を通じて活躍した地元北九州所属の選手表彰を行い、各スポーツ紙に掲載してもらう。
A8-10		電話投票・ネット投票に係る事務	(公社)全国競輪施行者協議会や民間ポータルとの契約を締結し、開催ごとに委託料の支払いを行う。

競輪祭 業務内容説明書 一覧

(B : 28件)

個票No	業務の種類	業務名	業務の目的・趣旨等
B1-1	ファンサービス	競輪祭 ファン送迎バス運行	競輪祭時にファン送迎バスを借り上げ、無料運行する。 (通常開催より増便する)
B1-2		競輪祭 特別観覧席前売発売	各種広告媒体を利用して、競輪祭3ヶ月前より、特別観覧席(ロイヤル席等)の前売発売を行う。
B1-3		競輪祭 特別観覧席券当日発売	競輪祭当日、ロイヤル席等の特別観覧席券の発売を行う。
B1-4		競輪祭 特別観覧席接客	競輪祭開催中、特別観覧席のファンに対し、おしぼり、イヤホン、予想紙等を提供する。
B1-5		競輪祭 先着ファンサービス実施	先着来場者に対して、オリジナルグッズの配布等を行う。
B1-6		競輪祭 場外PRイベント	集客が多数見込まれる地区において、競輪祭開催前にPRイベントを実施する。
B1-7		競輪祭 式典	競輪祭のファンサービスの一環として、家族連れや女性でも楽しめる選手紹介や式典を実施する。
B1-8		競輪祭 式典準備	開催セレモニーや表彰式等の式典に必要な物品を準備する。
B1-9		競輪祭 横断幕掲示	ファンや後援会等から送付された横断幕を競輪祭開催中、観覧席に掲示し、開催後返送する。
B1-10		競輪祭 売店・食堂管理(4階空き店舗賃貸)	競輪祭時のみ、既存の食堂に加え、4階空き店舗を賃貸し、テナントを出店させる。
B1-11		競輪祭 場内イベント	多くの注目が集まる競輪祭開催中、新たな来場者を開拓するため、場内の賑わいを創出する。
B2-1	広報宣伝	競輪祭 ポスター等印刷発送及びクオカード製作	ポスターを印刷し、各場外場へ発送する。プロモーションビデオを製作し放映する。ファンサービス用のクオカードを製作。
B2-2		競輪祭 パンフレット製作・配送	競輪祭の様々な情報を掲載したパンフレットを製作し、全国の場外場や電話投票会員に送付する。
B2-3		競輪祭 テレビスポットCM放映	地元福岡地区で日程告知を行うと共に、競輪のイメージアップを目的とした地上波CMの放映を実施する。
B2-4		競輪祭 新聞広告掲載	全国のスポーツ紙に記事広告、記事下広告、ガン箱を掲載し、広く競輪祭の情報を告知する。
B2-5		競輪祭 特別宣伝広告業務	競輪専門誌・業界誌、小倉駅・小倉競輪場の階段などの広告媒体に競輪祭のポスターデザインを使用した広告を展開する。
B2-6		競輪祭 場内装飾品・場内外看板掲出	競輪祭のポスタービジュアルの使用等により場外告知や場内装飾を図る、
B2-7		競輪祭 「ラ・ピスタ新橋」「サテライト大阪」キャンペーン	関東・関西地区で集客力のある「ラピスタ新橋」「サテライト大阪」で競輪祭のPRキャンペーンを行う。
B2-8		競輪祭 新聞社PRキャンペーン	関東・関西・九州の各新聞社を訪問し、新聞媒体を利用した有効な競輪祭のPRを依頼する。
B2-9		競輪祭 インターネット特設サイト及びスマホ専用サイト製作	小倉競輪HP上に特設サイトを掲載し、専門の業者によるレースの展望等の情報を提供する。
B3	映像・放送	競輪祭 テレビ実況中継	競輪祭の売上増を図り、臨時場外場及び電話投票会員に対し車券購入意欲をそそげる情報を提供すると共に、小倉競輪のイメージアップを目的としたテレビ実況中継を行う。
B4	選手宿舍管理等	競輪祭 選手宿舍寝具借上げ	競輪祭に出場する選手に対し、衛生的かつ清潔な寝具等を提供する。
B5-1	その他実施事務	競輪祭 臨時場外場分開催資金管理	競輪祭の臨時場外場の売上金の清算事務を行う。
B5-2		競輪祭 記者席用FAX機及びコピー機設置	競輪祭期間中、記者席にFAX機及びコピー機を設置する。
B5-3		競輪祭 コンパニオン派遣	記者席、来賓席、受付等にコンパニオンを派遣し、湯茶接待や受付業務等を行う。
B5-4		競輪祭 周辺施設への競輪祭協力依頼等	競輪祭期間中は、周辺道路や周辺施設への違法駐車が多発することから、事前に挨拶に伺う。
B5-5		競輪祭 実行委員会	競輪祭の開催運営を円滑に実施するため、中央団体等の関係者を構成員とする「競輪祭実行委員会」を設置し、競輪祭運営の連絡調整を行う。
B5-6		競輪祭 庶務・接待	他場施行者、関係者等の応接、施設案内、その他庶務事務を行う。

施設管理・事務代行業務 業務内容説明書 一覧

(C・D : 17件)

個票No	業務の種類	業務名	業務の目的・趣旨等
C 1	施設管理	北九州メディアドーム一般施設設備管理	北九州メディアドーム内の電気、空調、給排水、消防、昇降機等全ての設備の管理保守を行う。
C 2		駐車場管理	施設利用者のため、無料・有料駐車場を設け、維持管理を行う。
C 3		自家用発電機に関する燃料等の購入	競輪開催中の電気トラブルに備えるための自家用発電機の燃料(重油)を購入する。
C 4		拾得物の管理・届出	拾得物の管理、警察への届出等を行う。
C 5		広告看板賃貸借契約	ドーム内の公告掲示スペースに民間の広告看板を掲示する。広告看板の掲示にあたり賃貸借契約を締結する。
C 6		光熱水費等の支払事務	北九州メディアドーム、サテライト若松、選手宿舍等の光熱水費等を各インフラ会社に支払う。
C 7		小規模修理・改修及び臨時業務	全ての建物・機器・設備等に係る小規模な修理・改修及び臨時業務を行う。
C 8		建物管理者等の選任	消防法等各種法令に基づく、建物の管理責任者の選任を行う。
C 9		バンクの維持管理・改修	本場開催時に使用するバンクの維持管理を行う。5年に一度、走路の塗り替え等、改修を実施する。
C 10		建築物定期点検(外壁調査)	建築基準法に基づき、法定点検を行う。
D 1	事務代行業務	場間場外開催前の事務処理	場間場外開催決定後、場外発売の開催日程表を集計センター、場内銀行及び賞金等取扱銀行の責任者へ手交し、周知させる。
D 2		他場との連絡調整(照会・回答)	設置同意書、照会事項、事務処理要領への対応を行う。
D 3		協定書等締結	場間場外の本場(開催場)との基本協定書等を締結する。
D 4		売上金の送金・精算業務	受託した場間場外発売の売上金・払戻金の精算業務等を行う。
D 5		本場への委託料の請求	本場との業務委託契約に基づく請求を行う。
D 6		場外開催中の事務処理	早期資金の配達依頼、払出し、保管、その他の業務を行う。
D 7		借上ミッドナイト	ミッドナイト競輪を自場で開催できない施行者の開催を引き受ける。

※ 上記「D」の事務代行業務は、場間場外開催、借上ミッドナイトに係る業務のため、提案は必要ない(施設賃貸料等の、市の収入を確保できるように提案すること)。

但し、運営組織の経費見積(提案事項A-2)については、これらの業務を考慮すること。

※ ミッドナイト競輪の開催運営にあたり必要な業務は、各業務に盛り込んで提案し、経費見積も記載すること。経費見積の記載方法は、事業提案書記載上の留意点をよく読むこと。

業務内容説明書

No	A1-1	区分	本場開催	業務の種類	投票業務
業務名	車券の発売・払戻業務 (小倉競輪場、サテライト若松)				
業務の目的・趣旨等	競輪開催中、投票所(小倉競輪場、サテライト若松)で車券の発売及び的中車券の払戻を行う。				
業 務 内 容					
開催前 (A)					
	開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 車券にかかわるファンの苦情処理、投票所内での発売・払戻業務の監督、売上金や資金等の管理等を行う。 2 車券の発売、的中車券の払戻を行う。 3 ファンが気持ち良く車券の購入や払戻が出来るよう、オペレーターに対して次の点を指導する。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 挨拶の励行 (2) ファンに対する受け答え (3) 業務中の態度等 4 発売・払戻業務 <p>【競技開始前】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 投票所では、第1レースの発売開始前30分に設定している出勤時間までに出勤する。 (2) 出勤後、投票所毎に朝礼を行い、以下の点を確認する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 車券設定番号の周知(車券設定後、集計センターで入力し、打ち出された車券の印字等に間違いが無いかどうかの確認を行う) ② その他連絡事項の周知 (3) 各投票所の管理者が場内銀行へ赴き、開催資金を受領する。その際、場内警備員が必ず随行する。 (4) レース開始前、有人窓口担当オペレーターは有人窓に着席し、発売の準備を行う。 <p>【発売業務】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「発売開始」の放送と同時に、有人窓口担当オペレーターは、発売を始める。 			

<p style="text-align: center;">開 催 日</p> <p style="text-align: center;">(B)</p>	<p>(2) 発売中、打ち間違い等が生じた場合、発売窓担当オペレーターが減算機で当該車券の減算を行う。</p> <p>(3) 「発売締切」の放送と同時に、発売窓担当オペレーターは発売窓を閉める。</p> <p>※ 以降毎レース繰り返す。</p> <p>【支払業務】</p> <p>(1) 支払業務は、自動機のみで行う。但し、100万円を超える高額支払い、他場券の払戻については、有人窓にて払戻を行う。</p> <p>【競技終了後】</p> <p>(1) 最終レースの発売終了時に、各投票所で売上金の最終集計を行い、管理者が売上金並びに開催資金残金を場内銀行に持って行く。</p> <p>(2) 管理者は、業務報告書を作成する。</p>
<p style="text-align: center;">開 催 後</p> <p style="text-align: center;">(C)</p>	
<p>備考・留意点</p> <p>1 各レースの締切時間には、即時に締め切りが出来るよう対応する。</p> <p>2 車券の発売・払戻に関するファンからのクレームには管理者が対応し、時間を要する場合は、場内警備員に引き継ぐ。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <p>投票所体制にかかる具体的な人員配置（トータリゼータ機器保守含む）及びその経費見積については、「提案事項Ⅲ 投票所の運営体制」で記載し、ここでの提案については、投票所運営内容（発売・払戻サービス）及びその経費見積を記載すること。</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A1-2	区分	本場開催	業務の種類	投票業務
業務名	集計センターの運営業務				
業務の目的・趣旨等	各投票所が売り上げる票数を集計し、オッズや配当金等の計算処理を行う「集計センター」の運営を行う。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	集計センターのトータリゼータシステム機器の点検を行う。				
開催日 (B)	<p>【競技開始前】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 サテライト若松とFAXテストを行う。 2 (公財)JKA(選手管理室及び決勝審判室)及び映像・放送機器担当部門との業務連絡を行うと共に、全投票所向けの業務連絡の放送を行う。 3 その他場内アナウンス業務、テレホンサービス開催案内吹込み作業等を行う。 <p>【発売開始後】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 レース毎に、各投票所に発売締切指示を行い、票数を確定させ、レース後は配当金情報等を場内の電光掲示板やモニター表示機器に表示する。 <p>【最終レース後】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本場、臨時場外場の売上集計作業を行う。具体的には、本場センター集計金額について、場内銀行と照合を行う他、トータリゼータ帳票、手払金報告書、入場口報告書、賞金明細書等を基に本場日報を作成し、端末入力を行う。 2 臨時場外場から毎日FAX送信される日報を基に、臨時場外日報を作成する。 <p>【その他】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 チェックシート等によりミスの防止に努める。 				
開催後 (C)					

備考・留意点 売上金の集計処理は、レース終了後速やかに行う。	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度 の現況	

業務内容説明書

No	A1-3	区分	本場開催	業務の種類	投票業務
業務名	払戻準備金管理業務				
業務の目的・趣旨等	本場開催（場外発売も同じ資金を使用する）に係る払戻準備金を適正に管理する。				
業 務 内 容					
開 催 前 A	<p>【小倉・サテライト若松分】</p> <p>1 毎月末に翌月の払戻準備金を払い出す手続きを行い、翌月の最初の開催日の朝に払戻準備金が適切な金種で配達されるよう、銀行等と調整を行う。</p> <p>【早朝前売分】</p> <p>1 早朝発売に係る資金については、翌月最初の開催の前日に払戻準備金が適切な金種で配達されるよう、銀行等と調整を行う。</p> <p>2 前日に配達された早朝資金を金庫へ保管する。</p>				
開 催 日 B	<p>【小倉本場】</p> <p>1 開催中毎日、現金輸送車が小倉競輪場へ資金の搬入搬出を行う。</p> <p>2 開催中に発生した車券発売収益分は納付書を発行し毎日場内銀行で納付する。</p> <p>3 開催資金として必要な金額を翌日の開催資金として現金輸送車で搬出する。</p> <p>※ サテライト若松については、初日に搬入し、最終日に搬出する。</p> <p>【早朝前売分】</p> <p>1 早朝資金は、払出手続きを行ったうえで翌日分の早朝資金を場内銀行から受取り、金庫へ保管する。</p>				

<p style="text-align: center;">開 催 後 C</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 開催終了後、開催中に発行した納付書等の整理を行い、開催に係る資金の振替等会計処理を適切に行う。 2 日々の払戻を正確に把握し、本場開催の未払金を毎日適正に管理する。
<p>備考・留意点</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件 適正な資金管理を行うこと。</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A1-4	区分	本場開催	業務の種類	投票業務
業務名	後日払払戻業務				
業務の目的・趣旨等	<p>小倉競輪場において、開催最終日の翌日（開催最終日の翌日が土・日曜日の場合は、月曜日）、ファンの払戻の利便に資するため、早朝前売投票所（1階の12投票所）の自動発売払戻機を使用して的中車券の払戻を行う。</p> <p>※ サテライト若松では後日払を行わない。 ※ 運営組織経費に一部含む。</p>				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<p>払戻資金の準備</p> <ol style="list-style-type: none"> 後日払日の約半月前に、福岡銀行北九州営業部に金額と金種及び配達日の連絡を行う。（配達日は後日払日前日） 後日払日の前日に払戻準備金が配達されるため、包括受託者が受取り、事務局内の金庫で保管する。 				
開催日 (B)	<p>※ 開催中の払戻（後日払含む）は、各投票所で行う。</p>				
開催翌日 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 開催最終日翌日に、早朝前売投票所（1階の12投票所）にて、10時00分から15時00分まで後日払戻しを行う。 事務局内金庫に保管している後日払用資金を後日払窓口へ運搬する。 100万円以上の高額払戻の対応、他場券の対応については、自動払戻機が使用出来ないため、ファンに呼び出しブザーを押してもらい、担当者が手払で支払を行う。 業務終了後、機器の終了処理を行い、精算後、現金輸送車で搬出し、銀行へ入金する。 後日払帳簿の管理 時効までの60日間、払い戻した金額を日々帳簿に記入し管理する。 時効成立後（60日後）、センター帳票と照合確認し、残金の戻入処理を行う。 業務報告書を作成する。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 2日以上発売が無い時に後日払日を1日設定(競輪祭も1日のみ)。 2 後日払が出来るのは、車券発売日の翌日から60日間。(消滅時効にかかるため)</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <p>1</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A1-5	区分	本場開催	業務の種類	投票業務
業務名	売場別賭式登録業務				
業務の目的・趣旨等	<p>開催前月の15日までに、(公財)JKAの2022VISへ開催入力登録を行う。</p> <p>※ 2022VISは、全国の競輪場及び専用場外車券発売所、電話投票システムをオンラインで結ぶ、情報伝達の中核機能。</p> <p>※ 「A1-1」及び「A1-2」の経費に含まれる。</p>				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 開催前月の15日までに、集計センターに設置してある入力機器を通して、VISへ翌月小倉競輪で実施する開催データの入力登録を行う。 VISを使用し、当該開催における臨時場外場の発売形態、売場賭式の登録入力及び売場確認等を行う。 登録入力後、(公財)JKAより、共同通信社や(公社)全国競輪施行者協議会へも情報が送られ、各新聞社、「KEIRIN.jp」のホームページ等へ配信される。 				
開催日 (B)					
開催後 (C)	業務報告書を提出する。				

備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件 端末入力の漏れや誤入力があると、臨時場外場での発売や電話投票が出来なくなる恐れがあり、複数での相互確認を行い、業務を確実に実施しなければならない。	
令和6年度 の現況	

業務内容説明書

No	A1-6	区分	本場開催	業務の種類	投票業務
業務名	2022VISの賃貸借契約				
業務の目的・趣旨等	賃貸借契約を締結し、システム利用料を支払う。				
業 務 内 容					
開催前 （A）	年度当初に2022VISを所有している（公財）JKAと北九州市との間でシステム用機器及び情報サービス利用に関する賃貸借契約を締結し、月例で支払いを行う。				
開催日 （B）					
開催後 （C）					

<p>備考・留意点 [事務代行業務] 1 包括委託の予算ではなく、市の予算を使用。 2 市の会計端末で会計処理をする。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <p>ミッドナイト競輪を含む</p>	
<p>令和6年度 の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-1	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	ファン送迎用バス運行業務				
業務の目的・趣旨等	ファン送迎用にバスを借り上げ、無料運行する。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	1 路線の認可事業者である西鉄バス北九州（株）とファン送迎用バス運行契約を締結する。（年度当初）				
開催日 (B)	1 ファン送迎用バスを運行する。 2 バス利用人数を確認の上、乗車人数表等を作成し、市へ報告書を提出する。 ※ 交通渋滞等で遅延する場合は、バスを利用するファンに迷惑がかからないよう迅速に対応する。				
開催後 (C)	1 履行確認後、借上げ料を支払う。 2 各便の利用状況を把握するため、利用人数等のデータを記録する。				

備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度の現況	

お客様無料バス運行表

(競輪祭開催時は除く)

★小倉競輪場行き(場外発売時、小倉競輪開催時)

小倉駅バスセンター(8番)	↑	平和通り(第4)	↑	三萩野	↑	小倉競輪場
10:30		10:35		10:40		10:45

★JR小倉駅行きシャトルバス(小倉競輪開催時のみ)

小倉競輪場	↑	三萩野	↑	平和通り(第6)	↑	JR小倉駅
20:45						到着

* 本運行表は予告なく変更される場合がありますので、各日の開催状況に合わせて小倉競輪のホームページを確認願います。

業務内容説明書

No	A2-2	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	入場口受付業務				
業務の目的・趣旨等	<ul style="list-style-type: none"> ● 本場開催時に入場料100円を徴収する。 ● 競輪開催時の再入場者の確認を行う。 ● 有料駐車券の無料サービスを行う。 				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 再入場券の作成 再入場券は、前日分と区別するため、毎回違う色を使用する。 2 入場コインゲートの保守点検を行う。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本場開催時には、コインゲートで入場料100円を徴収し（サテライト若松を除く）、毎日レース終了後に場内銀行へ納める。 2 入場コインゲートシステムの故障時の対応を行う。 3 退場するファンが再度入場を希望する場合は、入場口の担当者が再入場券を手交する。 4 再入場の際は、再入場券を受領し、確認する。 5 北九州メディアドームのコインゲート式有料駐車場へ駐車したファンには、駐車券を専用機械に通すことで無料にする。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 再入場券の余りがある場合は保管し、次回開催時に調整する。 2 業務報告書を提出する。 				

<p>備考・留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 競輪祭では担当者を増員して対応する。 2 ナイター本場と場外を併売する場合は、15時00分から入場料100円を徴収する。 	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-3	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	案内（インフォメーション）業務				
業務の目的・趣旨等	来場者からの各種問い合わせへの対応や落とし物の処理を行う。 また、来場者の手荷物を預かる。（「A2-4（手荷物預かり業務）」の業務）				
業 務 内 容					
開催前 （A）					
開催日 （B）	<ol style="list-style-type: none"> 1 当日のイベントや開催案内の連絡を、エントランスの案内係に周知する。 2 案内係の担当者は、開門からレース終了後までファンの各種問い合わせに対応する。 3 落とし物があった場合、現金については速やかに場内警備員に引継ぎ、現金以外のものについては報告書に記入の上、業務終了後、受託者職員に引き継ぐ。 4 問い合わせ、苦情等について対応し、特に後日回答を要するものについては、施行者に連絡の上、氏名・連絡先を聴取する。 <p>※ 「サテライト若松」には案内（インフォメーション）は無い。</p>				
開催後 （C）	<ol style="list-style-type: none"> 1 受託者に引き継がれた落とし物は、遺失物法に基づき、警察へ届出る。（「C-4（手荷物預かり業務）」の業務） 2 業務報告書を提出する。 				

<p>備考・留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 競輪祭では担当者を増員して対応する。 案内では、一般的な問い合わせの対応が必要となるので、施設の構造（トイレ、テナント、ビギナーズコーナー、投票所等）や開催案内、イベント、交通機関時刻表等を把握しておかなければならない。 	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-4	区 分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	手荷物預かり業務				
業務の目的・趣旨等	ファンの手荷物を預かる。「A2-3（案内（インフォメーション）業務）」の業務の一部 ※ 経費は「A2-3（案内（インフォメーション）業務）」に含まれる。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	1 預かった手荷物と引き換える番号札を準備する。 2 雨天時に傘を入れるビニール袋を準備する。				
開催日 (B)	1 ファンの手荷物を預かり、保管する。 2 引換確認用として、番号札を手交する。 3 手荷物預かりは、開門時から閉門時まで行う。 4 ファンが預けた手荷物を引き渡す際は、番号札と照合し返却する。 5 混雑及び取り忘れを防止するため、集計センターからの場内アナウンスで（最終前レース、最終レース発売中）、退場時に引き取るよう周知する。				
開催後 (C)	1 業務報告書を提出する。				

<p>備考・留意点</p> <p>1 雨天時は、傘の預かりが大量に増える。</p> <p>2 鍵付きの傘立を設置していたが、鍵の紛失等のトラブルが多発したため、有人対応に変更した経緯がある。</p> <p>※ 競輪祭開催時も、傘の預かりを実施する。</p>	<p>必要備品・用品等</p> <p>番号札</p> <p>傘用ビニール袋</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-5	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	ガイドンスコーナー運営業務				
業務の目的・趣旨等	新規・既存ファンに対し、予想会の実施、競技規則等の説明、ファンからの質問等への対応を行う。				
業 務 内 容					
開催前 (A)					
開催日 (B)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門解説者による展開予想等を実施する。 ・ バンク内で1着インタビューの際に、サービス用として投入する賞品との交換を実施する。 ・ 競技規則等の説明を行い、ファンからの質問等に対応する。 ・ 集計センターからFAX送信される競輪成績表を場内に掲示する。 ・ パソコン検索により、各レースのオッズ情報等を提供する。 				

<p>開催後 （C）</p>		
<p>備考・留意点 一般的な問い合わせへの対応も必要となるので、施設の構造等（トイレ、テナント、投票所等）や開催案内、イベント等を把握しておかなければならない。</p>	<p>必要備品・用品等</p>	
<p>委託条件 競輪に関するデータ（選手に関するデータ、競輪場に関するデータ、競技に関する事項等）を熟知すること。</p>		
<p>令和6年度の現況</p>		

業務内容説明書

No	A2-6	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	吉岡稔真記念館等の運営業務				
業務の目的・趣旨等	吉岡稔真氏提供のトロフィー、自転車、ユニフォーム等展示物等の維持管理及び競輪グッズの販売を行う。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<p>【記念館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展示物の状態確認、映像装置等の動作確認を行う。 <p>【競輪グッズの販売】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 競輪グッズの在庫確認を行う。 2 売上管理表を作成する。 3 日本競輪選手会より、受託者がお釣り用として前途金を預かる。 				
開催日 (B)	<p>【競輪グッズ販売】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 担当者が、開門前に釣銭準備金を受け取り、吉岡稔真記念館にて競輪グッズを販売する。 2 閉門後、釣銭準備金及び売上金を受託業者が確認し、金庫にて保管する。 <p>【新規ファン等への対応】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 レースの仕組みや車券購入方法の説明、イベント情報、場内案内等を行う。 				

開催後 （C）	【競輪グッズの販売】 1 月末に日本競輪選手会北九州事務所へ売上金・釣銭準備金と管理表のコピーを持参する。 2 グッズの在庫確認後、在庫漏れの無いように日本競輪選手会北九州事務所へ連絡し、追加発注する。	
備考・留意点 一般的な問い合わせへの対応も必要となるので、施設の構造等（トイレ、テナント、投票所等）や開催案内、イベント、交通機関時刻表等を把握しておかなければならない。	必要備品・用品等	
委託条件 競輪に関するデータ（選手に関するデータ、競輪場に関するデータ、競技に関する事項等）を熟知すること。		
令和6年度の現況	※ 日本競輪選手会北九州事務所から販売経費等はもらっていない。	

業務内容説明書

No	A2-7	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	場内湯茶サービス業務				
業務の目的・趣旨等	小倉本場及びサテライト若松におけるファン向け湯茶サービスを実施する。 ※ 「A6-1（北九州メディアドーム清掃業務）」の業務の一部				
業務内容					
開催前 (A)	1 給茶器への茶葉及び紙カップの補充並びに茶殻処理等給茶器の清掃を行う。				
開催日 (B)	1 ファンサービスのために自動給茶器による湯茶サービスを行う。 2 給茶器の茶葉及び紙カップの補充並びに茶殻処理等給茶器の清掃を実施する。				
開催後 (C)	1 給茶機の清掃等を実施する。				

<p>備考・留意点</p> <p>添付資料：自動給茶機の設置箇所</p>	<p>必要備品・用品等</p> <p>茶葉、 紙コップ</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>1 サテライト若松では、自動販売機のメニューの一部として無料飲料（お茶と冷水）を提供しているが、令和6年11月移転後は廃止予定。。</p>

小倉競輪場の自動給茶機設置箇所

<形名> HPT-357M (冷水付) 東芝機器 (株)

※ ドーム内の設置機器数：全機11台

階上	機器設置箇所
5 F	(1) ゲストルーム (2) ES入口
4 F	(1) メインエントランス右の自販機横 (2) ガイダンスコーナー (3) 4 4 投票所 (4) 4 4 投票所
2 F	(1) 2 Fテナント自販機横 (2) 2 1 投票所
1 F	(1) 1 1 投票所奥 (2) 早朝前売入口 (3) 1 Fテナントカフェ

業務内容説明書

No	A2-8	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	特別観覧席券発売業務				
業務の目的・趣旨等	ファンが落ち着いた雰囲気ですレースを楽しむために、スーパーロイヤル席ラウンジ席等特別観覧席券の発売を行う。 ※ 5F 指定席は競輪祭時のみ発売を行う。 ※ 「A2-3 (案内 (インフォメーション) 業務)」の業務の一部。				
業 務 内 容					
開催前 (A)					
開催日 (B)	1 ファンサービス責任者が、毎日場内銀行から釣り銭準備金及び入場料両替機用として資金を受け取り、開催中補充する。 2 特別観覧席券の発売業務 (1) 昼 開催：10時～15時 (2) ナイター開催：15時～20時 (3) グレード別の席数 (本場) : スーパーロイヤル席 (6F) 22席 入場料 2,000円 ラウンジ席 (6F) 34席 入場料 1,000円				
開催後 (C)	1 業務報告書を提出する。				

<p>備考・留意点</p> <p>ロイヤル席等については、高額購入者が多いので特別サービスを考慮する等、一般席とグレードの差をつけ、ゆとりあるサービスを行う。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>実施状況（業務内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 オペレーターは「A2-3（案内（インフォメーション）業務）」の業務の一部。 2 場外発売の場合、 12ロイヤル 12席のみ発売 3 GP、GI、GIIの「準決勝、決勝」・「日曜、祝日」及び正月、盆開催のGIIIの「決勝」等は席数が不足する場合があるため、6・7階ロイヤル席を開け、柔軟に発売対応している。

業務内容説明書

No	A2-9	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	特別観覧席接待業務				
業務の目的・趣旨等	特別観覧席（スーパーロイヤル席、ラウンジ席）のファンに対し、おしぼり、イヤホン、予想紙等を提供する。 ※ 予想紙は、スーパーロイヤル席のみ				
業務内容					
開催前 (A)	1 受託者が、おしぼり、ミネラルウォーター、イヤホン、スポーツ紙、予想紙を開催前に購入し、開催前日までにスーパーロイヤル（6F）、ラウンジ（6F）に配布する。				
開催日 (B)	1 おしぼり、ミネラルウォーター、イヤホン、スポーツ紙、予想紙等を担当者等がファンに配布する。 (1) スーパーロイヤル席：おしぼり、イヤホン、スポーツ紙、予想紙 (2) ラウンジ席：おしぼり、イヤホン、スポーツ紙 ※ 不足時は、直ちに補充する。 ① 指定席のファンに合った高品位なサービスを提供する。 ② 投票所毎に原則2名を配置する。 ③ 予想紙等の配布を行う。				
開催後 (C)	1 業務報告書を提出する。				

<p>備考・留意点</p> <p>1 競輪祭では、オペレーターを増員して対応する。</p>	<p>必要備品・用品等</p> <p>おしぼり、 イヤホン、 スポーツ紙、 予想紙他</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度 の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-10	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	特別観覧席飲料提供業務				
業務の目的・趣旨等	特別観覧席（スーパーロイヤル等）のファンに対し、飲料の無料提供を行う。				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 自動販売機を設置している場合は、自動販売機設置業者に常時自動販売機の保守点検管理（商品、紙カップの管理等）を行わせ、通常開催と通常開催との日程が空いている場合や、場外発売で使用する場合（GP、GI・GIIの「準決勝・決勝」、「日曜・祝日」開催等は、事前にメンテナンスを実施させる。 2 自動販売機によらない場合は、飲料等の準備を行う。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 飲料提供に際し、自動販売機の故障等があった場合は、受託者が自動販売機の設置業者に直接電話連絡し、迅速に対応する。 2 自動販売機によらない場合は、飲料提供を行うスタッフを配置する。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 毎月月末に履行確認後、委託料を支払う。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 場外発売時の無料提供分も委託金額に含む。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <p>1 休日、祝日、ナイター開催（夜間）時にかかわらず、開催中迅速に対応が可能であること。</p> <p>2 飲み物の種類</p> <p>①レギュラーコーヒー（ホット、コールド）</p> <p>②お茶（ホット、コールド）</p> <p>③ジュース（炭酸入り、炭酸無し）</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-11	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	出走表印刷・配布業務				
業務の目的・趣旨等	出走表の校正、印刷、配布業務を行う。また、交通の要衝であるJRの駅に前夜版を配布することで、来場促進を図る。				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 開催前日までに出走表作成担当者から出走表（案）を受け取り、包括受託者が校正する。 2 出走表の配布については、JRの駅構内の出走表配布台設置の権利を所有する業者と契約する。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 出走表印刷システムにより、競輪場内で印刷（A3版）する。 2 サテライト若松、JRの駅所定の場所に前夜版又は出走表を配送する。 開催の前日、競輪場で前夜版を受け取り、JR小倉駅の配布台に設置する。配布時に前日分の余りを回収する。 ※ サテライト若松には出走表のみ配送する。 ※ 開催初日・2日目も同様に実施する。 ※ 4日制の場合は、3日目まで同様に実施する。 3 小倉競輪場内及びサテライト若松の出走表は、必要箇所に設置する。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 出走表台の点検・メンテナンス・清掃等を行う。 2 業務報告書を提出する。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 併売時の場外出走表は、色違いの用紙を使用し、ファンへ注意喚起を促す。</p> <p>2 競輪祭時は、出走表・前夜版を増刷して対応する。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <p>添付書類：小倉競輪出走表仕様書</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>1 出走表枚数 小倉本場・サテライト若松分 3,900枚 JR 小倉駅 100枚</p>

小倉競輪出走表仕様書

1 様式

A3／再生紙55K
両面2つ折

2 工程

(1) (公財) JKAが番組端末より出力した番組原稿を受け取る。

※ 番組確定時間

初 日：前検日（1節の開催前日）の14時00分頃
ナイター開催時の15時00分頃

2日目：初日の最終レース終了後の17時30分頃
ナイター開催時の21時30分頃

3日目：2日目の最終レース終了後の17時30分頃
ナイター開催時の21時30分頃

但し、4日目以降がある場合は、2日目以降と同様。

(2) 前検日に、ファン告知原稿と番組原稿を合わせて出走表を作成する。（15時00分頃）
ナイター開催時は、16時00分頃。

(3) 出走表は、受託者の責任校正とする。

3 配達場所

小倉競輪場、サテライト若松、JR小倉駅
※ミッドナイトは小倉競輪場のみ

4 配達時間

初日分は、前検の17時00分頃。2、3日分は、前日の20時00分頃。

ナイター開催時は、初日分は前日の19時30分頃。2、3日分は当日朝6時30分頃。

※ 但し、4日目以降の開催がある場合は、2日目以降と同様。

5 印刷部数（令和6年度）

競輪祭	15000部／日
FI・FIIナイター	4000部／日
ミッドナイト	250部／日

6 その他

開催日は、年間51日（競輪祭6日を含む）＋ミッドナイト競輪（24日）

業務内容説明書

No	A2-12	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	場内イベント実施業務				
業務の目的・趣旨等	場内の賑わい創出のため、ナイター時を中心に趣向を凝らしたイベントを開催する。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<p>【イベント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開催日程決定後、イベントの企画（案）を作成する。 2 企画（案）について、必要に応じてイベント業者と打ち合わせを実施する。 ※ 車両等については、警備と打ち合わせの上、パスカードを発行する。 3 イベント実施に当たっては、関係部署と協議を行う。 4 一般向けPRを実施する。（場内告知看板等の設置等） 				
開催日 (B)	<p>【イベント実施】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 4階のステージを中心に実施しているが、企画によっては、アリーナ等場内各所で実施することも可能。 2 勝ち上がりレース及び地元選手が1着の場合、勝利者インタビュー並びにファンサービス品を4Fスタンド席へ投入する。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 業務報告書を提出する。 ※ イベント時の様子や仕込み段階での写真等の資料を添付。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 実施決定後、ホームページやC S放送等必要に応じ告知を速やかに実施する。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>初心者教室を7階ロイヤル席で実施。</p>

業務内容説明書

No	A2-13	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	ファンサービス品の配布及びクオカード製作業務				
業務の目的・趣旨等	小倉本場単売時に先着配布を実施することで、既存ファンに加え、新規ファンの来場を促すもの。 また、ファンサービス用としてクオカードを製作し、小倉競輪の認知度向上を図る。				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 各開催時、冠杯業者から提供品が有り、先着配布品として準備する。 2 配布品を購入する場合は、費用対効果を見極め、持ち帰りの手間等も考慮し選定する。 3 年間を通じて使用できる「小倉競輪」のクオカードを製作する。 4 小倉競輪のPR用として専用の名刺を作成する。 				
開催日 (B)	<p>【小倉競輪場】 先着配布の場合、担当者を4F入口と2F入口に配置する。</p> <p>【サテライト若松】 配布時には、担当者を配置する。</p>				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 業務報告書を提出する。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 小倉本場単売時にのみ、先着配布を行う。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>1 ラッキーカードによる抽選</p> <p>2 3連複車券の配布</p> <p>3 粗品配布</p>

業務内容説明書

No	A2-14	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	決勝戦出場選手紹介業務				
業務の目的・趣旨等	競輪選手とファンが身近に接することが出来るよう、ファンサービスの一環として最終日7R発売中に、参加選手に協力して頂き決勝出場選手のインタビューを実施する。 ※2020年2月（コロナ禍）以降、収録映像で実施				
業 務 内 容					
開催前 (A)					
開催日 (B)	(現状) 前日に収録した決勝競走出走者によるインタビュー映像を場内放送、CS、インターネットにて放映している。				
開催後 (C)					

備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度の現況	

業務内容説明書

No	A2-15	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	表彰式業務				
業務の目的・趣旨等	ファンサービスの一環として開催最終日の優勝選手決定後、インタビュー及び表彰式をバンク内で実施する。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	1 優勝者へ「北九州市長賞」としての賞状・賞品及び花束、来場者へのプレゼント品を準備する（社杯がある場合は社杯賞状等を事前に準備）。				
開催日 (B)	1 バンク内において、インタビュアーが優勝者インタビューを実施する。 ※ 内容は、レース内容、今後の抱負等。 2 インタビュー後、表彰式を行う。 ※ 社杯がある場合は、スポンサー企業と競輪事業課長（市長賞）が各々賞品を渡す。 3 プレゼンターから花束を優勝選手へプレゼントし、その後記念写真の撮影を行う。 4 最後に、優勝選手がスタンド内のファンへプレゼント品を投入する。				
開催後 (C)	1 賞品代、プレゼント品代の支払いを行う。 2 優勝選手から賞品等の送付依頼があった場合、送付先を選手に確認した上、着払いで送付する。 3 表彰式での記念写真を小倉けいりんHPに掲載する。				

備考・留意点	必要備品・用品等 賞状・賞品(優勝)、 プレゼント、 花束
委託条件	
令和6年度 の現況	

業務内容説明書

No	A2-16	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	「九州地区プロ自転車競技大会」開催セレモニー等の実施業務				
業務の目的・趣旨等	<p>ファンサービスの一環として、日本競輪選手会が小倉競輪場で主催する「九州地区プロ自転車競技大会」(車券発売を伴わない純粋な自転車競技として実施され、成績優秀選手は全日本プロ自転車競技大会への出場資格が与えられるもの)の開催式典業務を実施する。</p> <p>※ 九州の競輪場で持ち回り開催。小倉競輪場では令和7年度開催予定。</p>				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 「九州地区プロ自転車競技大会」実施について、日本競輪選手会との協議を行う。 2 北九州市長賞やイベントの賞状と副賞の準備を行う。 3 アリーナ内を選手の待機場所として使用するため、フットサルコート of 撤去やロールバックの設営を行う。 4 出場選手が前日に宿泊するため、新三萩野会館選手宿舎の準備を行う。 5 場内にある音響設備をバンク内に設置する。 6 式典等のリハーサルを実施する。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 「九州地区プロ自転車競技大会」開催業務(開会式、場内イベント、閉会式等)について、補助を行う。 2 また、小倉競輪ホームページを利用してL I V E中継を行う。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 アリーナの清掃後、ロールバックの撤去、フットサルコート of 設営を行う。 2 宿舎の清掃を行う。 3 業務報告書を提出する。 				

<p>備考・留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 イベント実施に当たっては、選手会の他、映像担当者、関係各所等と事前協議を要する。 2 アリーナ内を使用するため、別途スポーツコート及びロールバックの撤去・設営費用等が発生する。 	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>平成6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-17	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	番組制作業務				
業務の目的・趣旨等	<p>場内に設置する常設スタジオ等でCS放送やインターネット視聴者に向けた小倉けいりん専門番組を作成し、現場からの情報等（専門解説者による予想、選手情報等）を提供することで、場外発売場への来場者、電話投票会員等の車券購入を促進する。</p> <p>※ CS放送業務は「A4-5（ナイター競輪・ミッドナイト競輪CS（SPEEDチャンネル）放送業務）」の業務の一部。</p>				
業務内容					
開催前 (A)	<p>1 前検日に、出演者等と放送内容について協議を行う。</p>				
開催日 (B)	<p>1 小倉競輪場内の常設スタジオ等で番組を制作し、場外発売場への来場者及び電話投票会員が推理し車券を購入し易いよう、リアルタイムの情報提供を行う。</p>				
開催後 (C)					

<p>備考・留意点</p> <p>1 CS放送業務は「A4-5（ナイター競輪・ミッドナイト競輪CS（SPEEDチャンネル）放送業務）」の業務。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

業務内容説明書

No	A2-18	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	横断幕掲示業務				
業務の目的・趣旨等	ファン、後援会等が送付してくる出場選手の横断幕を開催中観覧席に掲示し、開催後に返送する。				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 出走する選手の横断幕が送付される。(1開催平均10枚程度) 2 横断幕管理表を作成し、掲示する横断幕を管理する。 3 場内警備員に依頼し、横断幕を客席スタンドに掲示する。(「A5-1(小倉競輪場内警備業務)」に含む) ※ 但し、競輪祭は除く。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 場内警備員が保守管理を行う。 2 横断幕掲示の中で欠場選手が出た場合は、場内警備員に撤去依頼し、着払いで返送する。 3 開催最終日の最終レース終了後、横断幕を撤去する。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 着払いで依頼者へ返送する。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 送付される横断幕で、着払い伝票が入っていないものについても着払いで返送する。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>1 「A5-1（小倉競輪場内警備業務）」の業務の一部。 2 場内警備員が対応。</p>

業務内容説明書

No	A2-19	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	食堂運営業務				
業務の目的・趣旨等	ファンに食事等を提供するため、食堂を運営する。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 「小倉競輪場貸付及び管理に関する要綱」に基づき、飲食物販売等に関する賃貸借契約を年度当初に受託者と市が締結する。(新規、更新を含む) 2 営業上必要となる関係行政機関等からの許認可を受けること。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 競輪開催（場外発売含む）時に小倉競輪場内で営業する。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 賃貸借契約に基づき、毎月、賃貸料（家賃）を納入する。 2 また、賃貸料に併せて、光熱水費（防災センターが、電気・水道・ガスの各店舗の使用量を受託業者に報告）を徴収する。 				

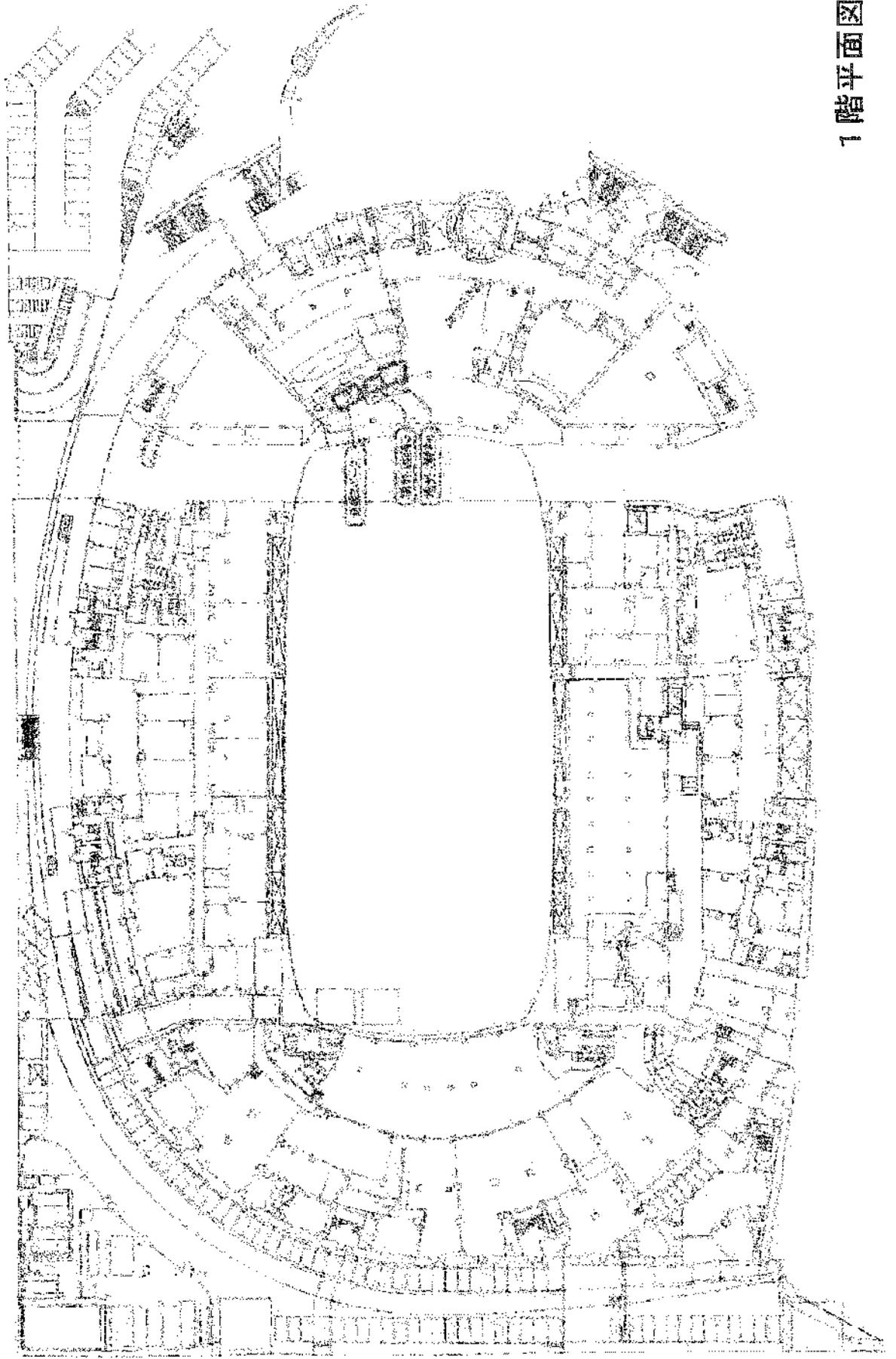
備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度の現況	添付資料：令和6年度店舗一覧表

小倉競輪場食堂運営業務仕様書

- 1 業務の目的 入場者に飲食を提供するために、小倉競輪場の貸付及び管理に関する要綱に基づき食堂を運営する。
- 2 業務の内容 競輪開催(場外発売時含む)時に、飲食物の販売提供を行う。
- 3 実施場所 別添図面のとおり(1・2・4階)
提示している場所以外でも提案可
- 4 個別経費 受託者は、賃貸料のほか光熱水費及びこれらに課せられる消費税を支払う。
- 5 売上金 売上金は受託者の収入とし、売上向上策の「収入見込み」欄には計上しなくてよい。
- 6 営業許可 営業上必要となる関係行政機関等からの許認可を受けること。

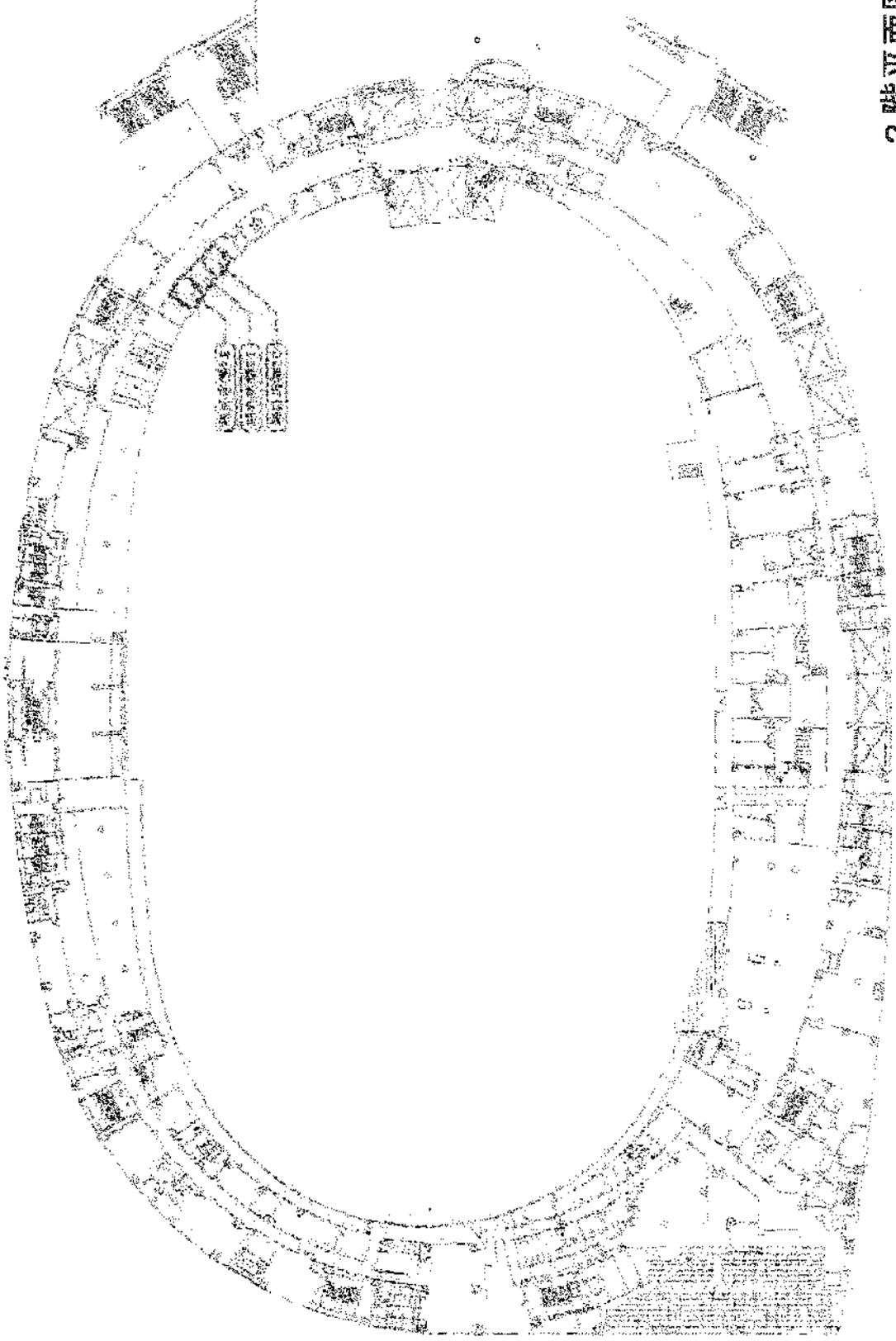
小倉競輪場の食堂貸付名簿

	区分	屋 号	場 所
1	食 堂	ドリーム	店舗 3・4 パントリー 4-2 (競輪祭)
2		メディア食堂	店舗 10~12 店舗 4-2・3 (競輪祭)

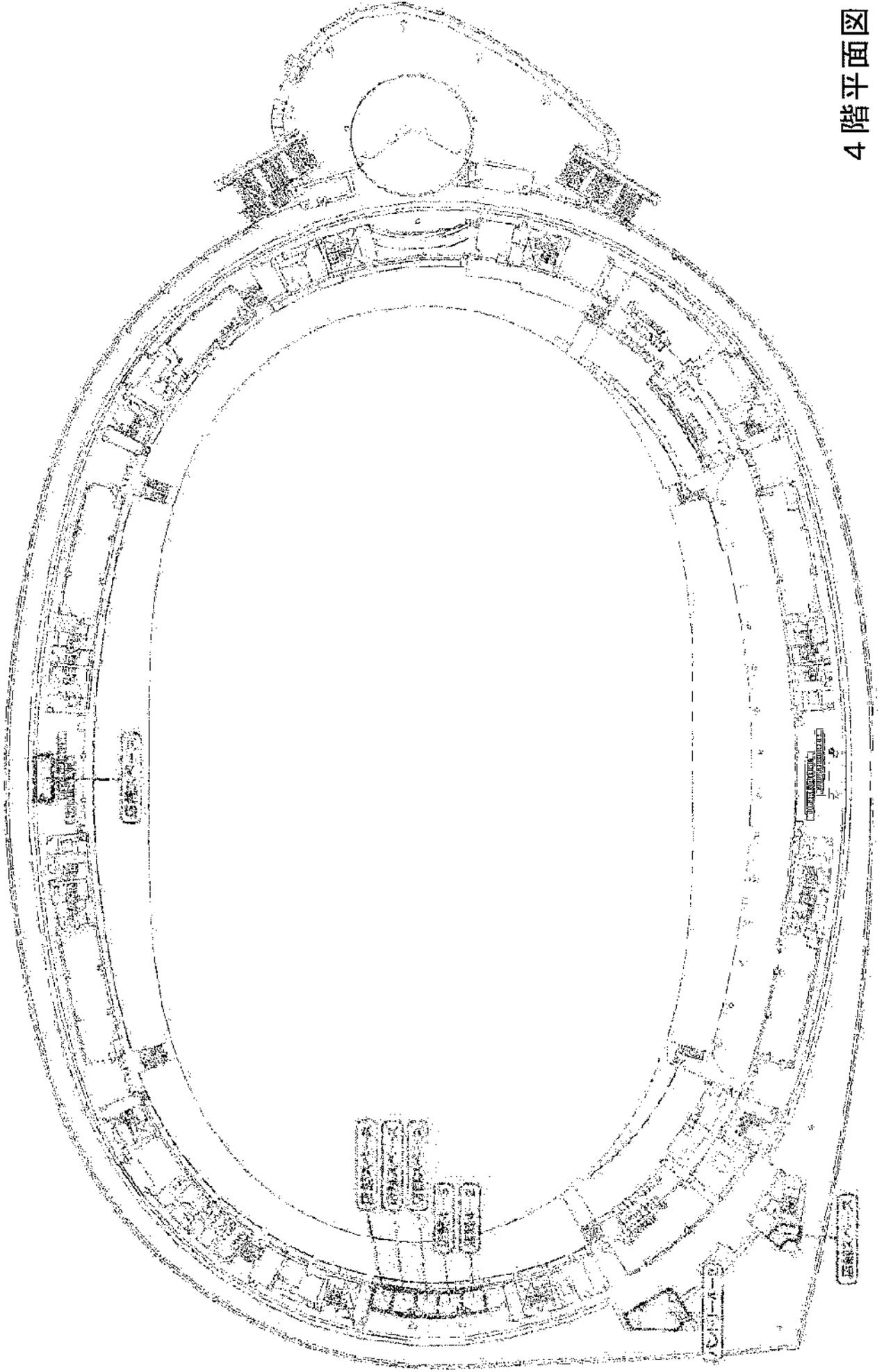


1 階平面図

2階平面図



4階平面図



業務内容説明書

No	A2-20	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	イベント用売店・食堂管理業務				
業務の目的・趣旨等	イベント利用者等に食事等を提供するため、売店・食堂出店者に営業許可をする。 物販・飲食物販売に関する賃貸借契約に基づき賃貸料を毎月徴収する。 ※ 運営組織経費に含まれる。				
業務内容					
開催前 (A)	1 「小倉競輪場貸付及び管理に関する要綱」に基づき、物販及び飲食物販売等に関する賃貸借契約を年度当初に締結する。(新規、更新を含む) ※ 契約締結に当たり、営業上必要となる関係行政機関等からの許認可を確認すること。 2 賃貸借契約を締結した業者と毎月の賃借料(家賃)及び光熱水費等の支払いについて、支払日、支払方法等の事前確認を行う。				
開催日 (B)	1 競輪開催(場外発売含む)・イベント開催時等に、賃貸借契約を締結した業者に小倉競輪場内で営業を実施させる。				
開催後 (C)	1 賃貸借契約に基づき、毎月、賃貸料(家賃)の請求手続きを行う。 2 また、賃貸料に併せて、各テナント分の光熱水費(防災センターが、電気・水道・ガスの各店舗の使用量を受託業者に報告)を徴収する。				

<p>備考・留意点 [事務代行業務] 添付資料：令和6年度店舗一覧表</p> <p>※ 営業上必要となる関係行政機関等からの許認可を随時確認すること。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <p>1 賃貸借契約の賃貸人は施行者である北九州市であり、賃貸料は施行者の収入となる。</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	

小倉競輪場のイベント用売店・食堂等貸付名簿

	区分	屋 号	場 所
1	食堂	グルマン	レンタルブース 1-3
2		リ ス	レンタルブース 1-4
3	売店	ジャパンニュース アドバンス	床面（新聞販売）

業務内容説明書

No	A2-21	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	予想業・両替業管理業務				
業務の目的・趣旨等	<p>予想業・両替業についての営業許可及び日常的な折衝を行う。</p> <p>※ ファンの車券購入促進のため、場内での予想業を許可している。</p> <p>※ 的中車券が多数ある場合、早く換金して、次の車券購入を円滑に行いたいというファンからの要望があるため、的中車券の支払を行う両替業が場内で行う両替の営業を許可している。</p> <p>※ 運営組織経費に含まれる。</p>				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 例年3月、翌年度分の予想業営業許可申請及び両替業営業許可申請を受理する。 2 審査の上、許可を決定し、「予想業営業許可書」及び「両替業営業許可書」を交付する。 3 レースのグレードにより使用しない投票所がある。日頃使用していない投票書を開放して使用する場合、事前に予想業者等が加入している情報協会宛に通知する。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 競輪開催時（場外発売含む）に場内で予想業及び両替業を実施する。 				
開催後 (C)					

<p>備考・留意点 [事務代行業務] 添付書類：許可書見本</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件 1 許可、不許可の判断は、施行者である北九州市が行う。</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>令和3年度 予想業者数： 4名 両替業者数： 11名</p>

予想業営業許可書

令和6年4月1日

予想業各位

小倉競輪開催執務委員長

下記の条件により、予想業の営業を許可します。

1 営業の目的

小倉競輪場内において、競輪にかかわる予想紙、予想メモ等の販売を業とし、最新の情報を提供することによって、ファンの購買意欲を高め、車券の売上増に寄与するものであること。

2 期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

3 許可条件

- 競輪に関する諸法令、規則等を遵守し、開催執務委員長の指示に従うこと。
- 競輪開催中は予想業に専念し、開催業務関係者としての品位を自覚すること。
- 営業中の言語動作には細心の注意をし、いたずらにファンを刺激扇動することのないように留意すること。
- 同業者の営業を妨げることをしないこと。
- 本人が営業許可申請をして北九州競輪情報協会が推薦した者であること。
- 営業許可書は、他人に貸与、譲渡してはならない。

4 許可の取消

上記許可条件を遵守しない時及び違反した時には、開催執務委員長は許可を取り消すことが出来る。

両替業営業許可書

令和6年4月1日

両替業各位

小倉競輪開催執務委員長

下記の条件により、両替業の営業を許可します。

1 営業の目的

小倉競輪場内において、的中車券の払戻金の立替払いを業とし、ファンの次回購入を便宜ならしめるものであること。

2 期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

3 許可条件

- 競輪に関する諸法令、規則等を遵守し、開催執務委員長の指示に従うこと。
- 服装は常に端正且つ清潔であり、営業中は必ず指定する腕章を着用すること。
- 営業許可書は、他人に貸与、譲渡してはならない。

4 許可の取消

上記許可条件を遵守しない時及び違反した時には、開催執務委員長は許可を取り消すことが出来る。

業務内容説明書

No	A2-22	区分	本場開催	業務の種類	ファンサービス
業務名	「たばこ」「飲料」自動販売業務				
業務の目的・趣旨等	<p>ファンの便宜に資するため、たばこ、飲料等の提供を許可しているもの。 たばこ・飲料用自動販売機の賃貸借契約に基づき、設置業者から賃貸料を毎月徴収する。 ※ 運営組織経費に含まれる。</p>				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 「小倉競輪場貸付及び管理に関する要綱」に基づき、たばこ・飲料用自動販売機に関する賃貸借契約を年度当初に各設置業者と締結する。 2 賃貸借契約を締結した業者と毎月の賃借料及び光熱水費等の支払いについて、支払日、支払方法等の事前確認を行う。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 競輪開催時等（場外発売を含む）に小倉競輪場で営業を許可する。 2 自動販売機等の故障、商品切れがあった場合は、自動販売機設置業者に連絡し迅速に対応する。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 賃貸借契約に基づき、毎月、賃貸料の請求手続きを行う。 (1) たばこ自動販売機：6台 (2) 飲料等自動販売機：23台（契約件数8件） 2 飲料自動販売機における個数及び売上金のデータ入力を行う。 				

<p>備考・留意点</p> <p>[事務代行業務]</p> <p>1 休日、祝日、ナイター開催時（夜間）の故障等でも、迅速に対応が可能な業者を選定すること。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <p>1 賃貸借契約の賃貸人は施行者であり、賃貸料は施行者の収入とすること。</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>サテライト若松に設置している飲料用自動販売機は令和6年度中に撤去予定。</p>

業務内容説明書

No	A3-1	区分	本場業務	業務の種類	広報宣伝
業務名	スポーツ新聞広告業務（月例宣伝広告）				
業務の目的・趣旨等	スポーツ新聞5紙に小倉競輪開催の情報を広告掲載することで、ファンに広く情報を周知し、来場促進を図るもの。				
業 務 内 容					
開催前 （A）	<ol style="list-style-type: none"> 1 4月にスポーツ4紙（九州スポーツ、スポーツニッポン、スポーツ報知、日刊スポーツ）の広告代理店と契約する。 2 広告の掲載内容は、レースガイド、記事下広告及び記事広告とする。 <ol style="list-style-type: none"> （1）レースガイド：休刊日以外、毎日掲載する。 （2）記事下広告：前検日に開催告知広告を掲載する。 ※ 開催約1週間前に広告代理店が原稿を持参し、受託者が校正する。 （3）記事広告：前検日に開催の見所等を掲載する。 				
開催日 （B）					
開催後 （C）	<ol style="list-style-type: none"> 1 履行確認後、委託料を支払う。 				

<p>備考・留意点</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>1 記事下広告は、記事広告を掲載する開催以外の全ての開催日前日に掲載。(半2段)</p> <p>2 記事広告 濱田賞・吉岡カップ：4紙(半4段) スポーツ紙社杯：該当スポーツ紙のみ(半4段)</p>

業務内容説明書

No	A3-2	区分	本場開催	業務の種類	広報宣伝
業務名	競輪専門誌への宣伝広告業務（月例宣伝広告）				
業務の目的・趣旨等	競輪専門誌2誌に小倉競輪開催の情報を広告宣伝することで、ファンに広く周知し、来場並びに売上促進を図る。				
業 務 内 容					
開催前 （A）	1 4月に競輪専門誌2誌（週間レース、日刊プロスポーツ）と直接契約する。 2 掲載内容については、受託者の責任校正で行う。 （1）週間レース：開催日程等を掲載（1／4P）。 （2）プロスポーツ：開催日程掲載（毎月）。 （3）KEIRIN EXPRESS : HPコンテンツで見所等を開催毎に掲載。				
開催日 （B）	1 HPコンテンツ「KEIRIN EXPRESS」を随時更新する。				
開催後 （C）	1 履行確認後、委託料を支払う。				

備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度の現況	

業務内容説明書

No	A3-3	区分	本場開催	業務の種類	広報宣伝
業務名	野立看板及びナイター告知看板掲出業務				
業務の目的 ・趣旨等	競輪ファンが認知しやすい場所に看板を掲出し、日程等を広く周知することで来場促進を図る。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<p>【野立看板】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 看板の管理、開催日程ボードの差替えを行う。 2 看板の設置場所は、別紙「掲出仕様書」のとおりとする。 <p>【ナイター告知看板】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 次回開催案内を告知する開催日程の更新等を行う。 2 看板の設置場所は、別紙「ナイター競輪告知看板掲出仕様書」のとおりとする。 				
開催日 (B)					
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 看板の保守点検を行う。 				

<p>備考・留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日程やファンサービスの内容については、受託業者の責任校正とする。 2 内容の間違いや災害による開催中止案内等、急遽連絡することがあるので、緊急時に対応出来る体制を取ること。 	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 看板等に表示誤り、汚損、破損等が生じた場合、受託業者の責任と負担によって速やかに対応しなければならない。 	
<p>令和6年度の現況</p>	

野立看板及びナイター告知看板掲出業務仕様書

1 業務の目的

多くのファンが認知しやすい効果的な場所に看板を掲出し、日程等を広く周知することで来場促進を図ることを目的とする。

2 業務内容

- (1) 次の10箇所に小倉競輪の開催日程等のPR用野立看板を設置する。
 - ①競輪場三角塔
 - ②明和町駐車場入口日程看板
 - ③モノレール小倉駅
 - ④JR小倉駅3階通路
- (2) バナー広告
- (3) ナイター告知看板設置箇所（6箇所）
 - ①モノレール三萩野駅
 - ②ファンサービス告知看板（小倉競輪場）
 - ③ナイター照明点灯
- (4) 看板の管理、開催日程ボードの差し替えを行う。
- (5) 看板等に表示誤りや災害による開催中止案内等があれば速やかに対応する。
- (6) 看板等の保守点検を行う。
- (7) メディアドームのナイター照明について、効果ある点灯にする。
- (8) メインエントランスデッキ下と公園との間に大型映像装置（マルチビジョン）を設置してあるので、新規顧客を呼び込む為のPRを行う。また、この装置を使用し、地元振興に協力すると共に、収益の確保を図る。

看板掲出仕様書（小倉競輪）

看板掲出場所	規格・仕様
三角塔日程タイトル告知看板	両面建植（H6.0×W 1.2）
明和町駐車場入口看板	両面建植（H1.2×W 5.34）
モノレール小倉駅壁面看板	壁面看板（H1.2×W15.0）
小倉駅3階通路プラズマTV・LED文字表	壁面看板（H2.1×W 3.3）

ナイター競輪告知看板掲出仕様書

1 仕様及び設置場所（ナイター1開催当たり）

品名	設置場所	仕様(寸法・材質)	数量
モノレール駅看板用シール	モノレール三萩野駅	塩ビシール W1550×H 340	1カ所
ナイター照明点灯	小倉競輪場4階エントランス	保守・管理	1式

※ 上記の製作、取付、維持管理及び撤去等を行うこと。
尚、材質については、十分に耐久性のあるものを使用すること。

2 掲出回数及び内容

掲出回数は、平成〇〇年度ナイター競輪の〇〇開催分で、1開催当たりの掲出期間及び内容は競輪事務所の指示に従うこと。

3 契約期間

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

4 その他

掲出中に、汚損、破損等が生じた場合、受託者の責任と負担によって、速やかに復旧すること。
尚、施工にあたっては安全性の確保に努めること。

業務内容説明書

No	A3-4	区分	本場開催	業務の種類	広報宣伝
業務名	モノレール駅の看板設置業務				
業務の目的・趣旨等	乗降客の多いモノレールの駅に日程告知の電照看板等を置くことで、来場促進を図る。 ※ 「A3-3（野立看板及びナイター告知看板掲出業務）」の業務の一部。				
業務内容					
開催前 (A)	1 年度当初（4月）にモノレールの駅構内の看板掲出の権利を有する業者と契約する。				
開催中 (B)	1 構内電照看板の日程の差替えは、「A3-3（野立看板及びナイター告知看板掲出業務）」の受託業者が行う。				
開催後 (C)	1 看板の点検、メンテナンス、清掃等を行う。 2 履行確認後、委託料を支払う。				

備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度の現況	1 設置場所は2駅：香春口三萩野、小倉

業務内容説明書

No	A3-5	区分	本場開催	業務の種類	広報宣伝
業務名	開催日程表作成・配布業務				
業務の目的・趣旨等	開催日程を掲載した「開催日程表」を作成し場内に配布することで、次回以降の開催日程を周知し、来場促進を図る。				
業務内容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 5月頃：7～9月分の開催日程表を作成する。 完成次第配布する。 2 8月頃：10～12月分の開催日程表を作成する。 完成次第配布。(下期日程決定後) 3 11月頃：1～3月分の開催日程表を作成する。 完成次第配布。 4 2月頃：4～6月分の開催日程表を作成する。 完成次第配布。(上期日程決定後) 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 小倉競輪場及びサテライト若松で、ファンに配布する。 				
開催後 (C)	<ol style="list-style-type: none"> 1 業務報告書を提出する。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 早い時期からファンの問い合わせが多く、特に2月・8月作成分については、上期・下期開催日程決定後、迅速に作製しなければならない。</p> <p>2 また、印刷前の原稿校正については、受託者が複数でチェックを行う。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<p>1 作成枚数：14,000枚（1期あたり） 仕 様：140×106 カラー両面 アートポスト135K折り目入れ・角落とし。 その他、見本のとおり。</p> <p>2 10～12月分の表面は、競輪祭のポスタービジュアルを使用。</p>



北九州市
小倉けいりん KEIRIN

開催日程表



2024年
7・8・9月

小倉けいりんウェブサイト

PC・スマホ・携帯
すべて小倉けいりん で検索!!

小倉けいりん

開催日程はもちろん、イベント、ファンサービス情報や、レース映像など小倉けいりんの全てがここに!!

ナビダイヤル

(携帯キャリア各社の「かけ放題プラン」等の対象外となります)

開催案内及び結果
(2車単・3連単)

0570-052-722

開催案内及び結果
(その他の賭式)

0570-052-733

購入点数早見表 (ボックス)

	2点	3点	4点	5点
3連単		6	24	60
3連複		1	4	10
2車単	2	6	12	20
2車複	1	3	6	10
ワイド	1	3	6	10
2枠単	2	6	12	20
2枠複	1	3	6	10

	6点	7点	8点	9点
3連単	120	210	336	504
3連複	20	35	56	84
2車単	30	42	56	72
2車複	15	21	28	36
ワイド	15	21	28	36
2枠単	30			
2枠複	15			

※枠番のソロ目は購入できません
※1枚のマークカードで両点でもマークできます

業務内容説明書

No	A3-6	区分	本場業務	業務の種類	広報宣伝
業務名	冠杯宣伝業務				
業務の目的・趣旨等	<p>競輪のイメージアップを図るため、全ての開催に企業名等を冠した「社杯レース」を導入し、競輪の宣伝を行う。</p> <p>※ 冠レースを開催することで選手斡旋が有利になることが多いため、魅力あるレースが展開出来る。</p>				
業務内容					
開催前 (A)	<p>1 冠杯スポンサー企業とPRの方法等の打ち合わせを行うと共に、優勝選手への副賞やファンへの配布品等の提供品を決定する。</p>				
開催日 (B)	<p>1 開催中、スポンサー企業名の入ったのぼり等の告知物を場内掲示する。</p> <p>2 場内特設ブースを設置し、スポンサー賞品等のPRを実施する。</p> <p>※ 備品等の貸し出しのみ。</p> <p>3 CSスタジオ内で商品及び企業のPR等を実施する。</p> <p>4 表彰式にて、スポンサーが優勝者へプレゼンターとして賞品の寄贈を行う。</p>				
開催後 (C)	<p>1 場内掲示物等の撤去を行う。</p>				

備考・留意点 添付資料：令和5年度社杯リスト	必要備品・用品等
委託条件 1 協賛企業等の選定については、事前に施行者に相談すること。	
令和6年度の現況	1 吉岡カップ・濱田賞ではクオカードを作成。

令和5年度 北九州市営 小倉けいりん 社杯一覧表

2023/12/20

No.	回次	日付	社杯名	グレード	備考
1	1 前	4/17 ~ 4/19	トータリゼータ小倉杯	F I	
2	1 後	5/4 ~ 5/6	新星社杯♥	F II	ガールズ
3	2 前	5/13 ~ 5/15	日刊スポーツ杯	F I	
4	13 前	5/26 ~ 5/28	ウインチケット♡プラチナカップガールズWトーナメント	MNK	ガールズ 企画レース
			ウインチケット プラチナカップ(keirin.jp表記)		
5	2 後	6/8 ~ 6/10	コアズ杯	F I	
6	3 前	6/19 ~ 6/21	オッズパークpresentsホークス杯	F I	
7	13 後	6/28 ~ 6/30	ウインチケットミッドナイト競輪♥	MNK	ガールズ
8	3 後	7/23 ~ 7/25	西日本スポーツ杯♥	F I	ガールズ
9	4 0	8/5 ~ 8/7	第17回吉岡稔真カップ争奪戦♥	F I	ガールズ
10	14 前	10/17 ~ 10/19	楽天・Kドリームス杯×HPCJC	MNK	
11	5 前	11/1 ~ 11/3	チャリロト杯♥	MNK	ガールズ
12	5 後	11/11 ~ 11/13	ウインチケットミッドナイト競輪	MNK	
13	6 0	11/21 ~ 11/26	第65回朝日新聞社杯競輪祭 第1回競輪祭女子王座戦♥	G1	ガールズ
14	14 後	12/5 ~ 12/7	オッズパーク杯♥×HPCJC	MNK	ガールズ
15	7 前	12/21 ~ 12/23	創刊75周年記念スポーツニッポン杯	F I	
16	7 後	1/13 ~ 1/15	CTC杯×HPCJC	F I	
17	8 0	1/21 ~ 1/23	第23回スーパーナイター濱田賞&×HPCJC×スピードチャンネル・スカパー杯	F I	
18	9 前	1/31 ~ 2/2	協和食品杯♥	F I	ガールズ
19	10 前	2/6 ~ 2/8	ウインチケットミッドナイト競輪	MNK	
20	9 後	2/11 ~ 2/13	富士通フロンテック杯	F II	
21	10 後	2/19 ~ 2/21	ウインチケットミッドナイト競輪 令和6年能登半島地震復興支援競輪	MNK	
22	11 前	3/2 ~ 3/4	寒北斗酒造杯♥	F II	ガールズ
23	11 後	3/6 ~ 3/8	スポーツ報知西部発刊25周年記念杯	F I	
24	12 0	3/18 ~ 3/20	九州スポーツ杯	F I	

業務内容説明書

No	A3-7	区分	本場開催	業務の種類	広報宣伝
業務名	インターネットホームページサービス業務				
業務の目的・趣旨等	インターネットホームページの更新等の運営を行う。 ホームページアドレス： http://www.kokurakeirin.com/				
業 務 内 容					
開催前 (A)	1 インターネットホームページやSNSを活用し小倉競輪のPRや開催告知を行う。 2 ファンからの小倉競輪及び北九州メディアドーム宛問い合わせメールを受信し、受託者が協議検討した解答を送信する。				
開催日 (B)	1 インターネットホームページやSNSを随時更新し、情報を発信する。 2 ファンからの小倉競輪及び北九州メディアドーム宛問い合わせメールを受信し、受託者が協議検討した解答を送信する。				
開催後 (C)	1 開催終了に伴うレース結果等の更新処理。 2 業務報告書を提出する。				

備考・留意点 1 ホームページに掲載する情報内容については、最新の情報で日々更新を心掛けること。	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度の現況	

業務内容説明書

No	A3-8	区分	本場開催	業務の種類	広報宣伝
業務名	関東・関西地区スポーツ紙へのガン箱掲載業務				
業務の目的・趣旨等	インターネットやCS放送を視聴する環境を有しない電話投票会員や場外発売場への来場者の車券購入促進のため、関東・関西地区のスポーツ紙にガン箱を掲載する。(FIのみ)				
業務内容					
開催前 (A)	1 (公財) JKA及び(公社)全国競輪施行者協議会が、『他地区における包括的掲載枠確保を含めた事業』に係る入札を実施し、業者を決定する。				
開催中 (B)	1 掲載内容は、受託業者の責任校正で行う。				
開催後 (C)	1 履行確認後、委託料を支払う。				

<p>備考・留意点</p> <p>[事務代行業務]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経費は施行者が負担する。 2 (公財) J K Aの実施する助成がある場合は、実施時期を検討し 出稿する。 3 また、1 2～3月は掲載費とは別に事業協力費が必要。 4 出稿については、施行者と打ち合わせを行うこと。 	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年 度の現況</p>	<p>(公財) J K A 令和6年度助成実績：4開催分予定</p>

業務内容説明書

No	A3-9	区分	本場開催	業務の種類	広報宣伝
業務名	特別宣伝広告業務				
業務の目的・趣旨等	小倉競輪の開催情報を広く周知し、来場促進を図るため、開催案内等を広く告知する。				
業 務 内 容					
開催前 （A）	<ol style="list-style-type: none"> 1 周知方法の検討を行う。 2 関係業者との打ち合わせを行う。 				
開催中 （B）	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種情報についてタイムリーに情報発信を行う。 				
開催後 （C）	<ol style="list-style-type: none"> 1 業務報告書を提出する。 				

<p>備考・留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 周知する内容については、受託者の責任とする。 2 天候等により開催を中止する場合の周知方法も考慮すること。 	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和6年度の現況</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 JR小倉駅JAM広場モニターでCMの放映 2 パンフレットの発送（競輪祭、吉岡カップ、濱田賞） 3 ポスティング（ ” ）

業務内容説明書

No	A4-1	区分	本場開催	業務の種類	映像・放送
業務名	マルチメディア設備（場内映像装置）管理運営業務				
業務の目的・趣旨等	北九州メディアドーム内のマルチメディア設備の維持管理及び運用を行う。 ※ 場内のモニターTV（PDP含む）、大型映像、18面マルチ映像装置、有料席小型モニター、屋外大型映像装置等の保守管理及び運用を行う。				
業 務 内 容					
開催前 （A）	<ol style="list-style-type: none"> 1 モニターTV等の前面ガラス清掃を行う。 2 1階、2階のTV観戦室のプロジェクターフィルター及びランプの交換を行う。 3 併売時のチャンネル設定の変更を行う。 4 各種UPS（無停電電源装置）の維持管理を行う。 5 デジタルネットワーク室での関係機器類の保守作業を行う。 				
開催日 （B）	<ol style="list-style-type: none"> 1 開催日当日、各種UPS・電源装置・モニターが正常に動作していることを確認する。 2 モニター及び関連機器の故障に対応する。 3 各種サーバー等が正常に動作しているかの確認を行う。 4 吉岡稔真記念館にある設備の故障に対応する。 				
開催後 （C）	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種機器の修理及び故障機器と予備機との取替作業を行う。 2 無停電電源装置の不良バッテリーの交換作業を行う。 3 電気法定点検に伴う停電前後の無停電電源装置の電源ON・OFF作業及びデジタルネットワーク室のサーバーの電源ON・OFF作業を行う。（年1回） 4 各種報告書を作成する。（日報、業務完了報告等） 				

備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件	
令和5年度の現況	

マルチメディア設備管理業務仕様書

1 業務の目的

北九州メディアドーム内のマルチメディア設備の維持管理及び運用を行うことを目的とする。

2 業務内容

マルチメディア設備の運用業務及び保守業務について、管理・運用に万全を期す。

3 運用体制

受託者は、当該業務を以下の体制で運用することとし、当該業務の遂行に必要な人員を配置するものとする。

なお、当該人員については、必要に応じて施行者と協議を行うものとする。

- (1) 責任者
- (2) 副責任者
- (3) 技術者

4 設備運用業務

(1) 運用業務対象設備機器

原則として、設計図書に記載された全設備とする。主な項目は以下の通り。

- ①大型映像装置（高圧受電設備を除く）
- ②アリーナ音響設備
- ③演出照明設備
- ④実況中継システム設備
- ⑤コンピュータグラフィックス送出設備
- ⑥テレビカメラ・マイク設備
- ⑦モニター設備（ファンサービス、スタッフ、客席小型含む）
- ⑧TV観戦室設備
- ⑨競輪初心者コーナー設備
- ⑩デジタルネットワーク設備
- ⑪インターネット接続システム設備
- ⑫CCTV・TV共聴設備
- ⑬衛星受信システム設備
- ⑭インフォメーションシステム設備
- ⑮場外液晶プロジェクター設備

(2) 設備運用業務内容

- ①運転操作、監視、記録、連絡、報告
- ②故障、異常個所の早期発見、処置及び簡易な修理
(簡易な修理とは、特殊技術が無くても修理ができる業務をいう)
- ③運転、計画の作成、遂行

- ④ イベント等その他関連業務への支援
- ⑤ 運転管理上、必要な諸資材、備品等の管理
- ⑥ 運用日の緊急時の対応（火災、停電、断水、その他災害）
- ⑦ 業務の効率化の促進（提案含む）
- ⑧ その他設備運用管理上必要な事項

5 設備保守業務

(1) 保守業務対象設備機器

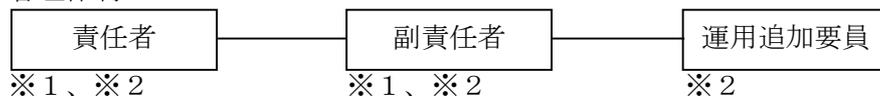
原則として、設備図書に記載された全設備とする。主な項目は以下の通り。

- ① 大型映像装置（高圧受電設備を除く）
- ② アリーナ音響設備
- ③ 演出照明設備
- ④ 実況中継システム設備
- ⑤ コンピュータグラフィックス送出設備
- ⑥ テレビカメラ・マイク設備
- ⑦ モニター設備（ファンサービス、スタッフ、客席小型含む）
- ⑧ TV観戦室設備
- ⑨ 競輪初心者コーナー設備
- ⑩ デジタルネットワーク設備
- ⑪ インターネット接続システム設備
- ⑫ CCTV・TV共聴設備
- ⑬ 衛星受信システム設備
- ⑭ インフォメーションシステム設備
- ⑮ 場外液晶プロジェクター設備

(2) 保守管理業務内容（運用時間内）

- ① 保守・定期点検計画の作成、遂行
- ② 保守・定期点検の実施、記録の作成
- ③ 設備保守業務に関する他社業務との調整及び作業立会、チェック他
- ④ 消耗品の交換（ヒューズ等の簡単な部品交換）
- ⑤ 小修理、整備の実施
- ⑥ 資料の作成支援
- ⑦ 運転業務、その他関連業務への支援
- ⑧ 緊急時の対応
- ⑨ その他設備保全管理上必要な事項

(3) 管理体制



※1 競輪開催日は、責任者及び副責任者は原則として、同時に休まないこと。

※2 勤務時間は、原則として8時30分～17時30分（ナイター競輪時は13時00分～

22時00分、ミッドナイト時は15時30分～24時30分) までとするが、競輪・イベントの状況に応じて必要な勤務時間とすること。

(4) 設備技術者の資格構成

	経 験 年 数
責 任 者	コンピューター、ネットワーク設備保守業務 (TV中継業務) 経験10年以上
副 責 任 者	コンピューター、ネットワーク設備保守業務 (TV中継業務) 経験5年以上
運用追加要員	映像、音響、照明、舞台装置運用業務 (TV中継業務) 経験3年以上

①責任者

コンピューター、ネットワーク設備保守業務 (TV中継・映像伝送業務) 経験10年以上
且つ保全に精通している者で、統率力に優れている者。

②副責任者

コンピューター、ネットワーク設備保守業務 (TV中継・映像伝送業務) 経験5年以上、
且つ保全に精通している者で、責任者の代行が出来る者。

③運用追加要員

映像、音響、照明、舞台装置運用業務 (TV中継業務) 経験3年以上、又は装置の運用に
精通している者。

(5) 故障対応業務 (運用時間内)

- ① 対象設備機器は、「4 (1) 運用業務対象設備機器」及び「5 (1) 保守業務対象設備機器」全般とする。
- ② 故障個所の追跡調査、原因調査及び対策の検討。
- ③ 軽微な故障の修理。
(TV、チューナ及び予備品等の取替えで特殊技術及び危険性の無いものは、すべて含む。)
- ④ その他 (常駐設備技術者で出来る修理及び故障対応業務)

(6) 備品・消耗品・雑材料等

- ① 控室等は無償貸与するものとする。(但し、故意による破損の場合は、有償修理とする。)
 - 常駐技術者の控室
 - 業務上必要な電気、水道
- ② 下記機材等は無償貸与するものとする。
 - 特殊工具類 (但し、現在メディアドームにある工具のみとする。)
 - その他 (書庫等の計測備品類)
 尚、日常保守作業 (小修理・整備含む) に使用する一般工具類、特殊工具及び管理用計器は受託者にて準備するものとする。
- ③ 下記消耗資機材等は受託者にて購入するものとする。
 - 映像、音声収録用の各メディア (1式)
 - システムバックアップ用の各種メディア (1式)
 - 記録紙、プリンタ用インク (1式)
 - その他単品で1,000円以下の消耗品 (1式)

マルチメディア設備定期点検及び故障対応一覧

1. 大型映像装置設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施	ハード/ソフト	対応内容
表示部	1. 筐体及びフィルタ清掃 2. ケーブル・コネクタ接続状態確認 3. ビス・ナット等締め具合の確認 4. 色の再現性確認 5. 階調確認 6. 輝度測定 7. ランプ 不点灯の確認 8. 遮光板の確認 9. PSコントロール機能の確認 10. ランプセル交換（点灯時交換）	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。 4. 故障時の対応は時間がかかる可能性があります。 不良ユニット、セルの修理 ・表示ユニット 0個交換 ・ランプセルユニット 0個交換
各種制御機器 送出制御 制御卓 データミナル卓 サーバ卓	1. 筐体及びフィルタ清掃 2. ケーブル・コネクタ接続状態確認 3. ビス・ナット等締め具合の確認 4. 色の再現性確認 5. 階調確認 6. 輝度測定 7. ランプ 不点灯の確認 8. 遮光板の確認 9. PSコントロール機能の確認 10. 文字図形表示機能の確認 11. 競技データを受信し正常に競技表示を行うことを確認 12. 文字図形発生卓にて作成し正常に送出することを確認		ソフト	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。

2. 演出照明設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施	ハード/ソフト	対応内容
調光操作卓 調光盤 照明器具（ライト）	点検なし	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。 4. 故障時の対応は時間がかかる可能性があります。

3. テレビカメラマイク設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施	ハード/ソフト	対応内容
カメラヘッド（3コーナ） 旋回台 ローペステル レンズ カメラヘッド（全体ファン） レンズ 三脚ヘッド カメラヘッド（1コーナ） レンズ 三脚ヘッド 集音マイク ジャン、歓声 カメラコントロールユニット	点検なし	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。 4. 競輪前事前チェックは行います。 5. 故障時の対応は時間がかかる可能性があります。

4. アリーナ音響設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施	ハード/ソフト	対応内容
音声調整卓	1. インプット系モジュール動作点検 2. 出力系統動作点検 3. パターン制御動作点検	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。 4. 故障時の対応は時間がかかる可能性があります。
パノコントローラ	1. 制御動作点検			
周辺機器	1. カセットデッキ動作点検（録音） 2. CDプレーヤ動作点検（再生） 3. DAT動作点検（録音） 4. MD動作点検 5. マルチエフェクトレッサ動作点検 6. 電源制御部動作点検			
移動ミキサー	1. インプット系モジュール動作点検 2. 出力系統動作点検 3. カセットデッキ動作点検（録音） 4. CDプレーヤ動作点検（再生） 5. 800MHzワイヤレス受信機動作点検 6. 電源制御部動作点検 7. 端子部（コネクタ）点検			
入出力パッチ部	1. 入出力パッチ接続点検 2. ワイヤレス混合分配器動作点検（含むブースターユニット） 3. 800MHzワイヤレス受信機動作点検 4. 端子部接続点検			
効果機器（1）	1. アンプ動作点検及びファンモータ清掃 2. コライザー動作点検 3. 出力監視部動作点検（LF、HF） 4. インカムインステーション動作点検（含む子機動作点検） 5. 非常制御部動作点検 6. 卓電源部動作点検及びファンモータ清掃 7. 電源制御部動作点検 8. 端子部接続点検			
効果機器（2）	1. ミキシングユニット動作点検 ・4IN 1OUT ・2IN 1OUT 2. デジタルマルチレッサ基本機能点検 ・EQディレイ、コンプレッサ/リミッタ他 ・パターンメモリ動作他 3. デジタルマルチコライザー機能点検 ・EQディレイ、コンプレッサ/リミッタ他 ・パターンメモリ動作他 4. コンプレッサリミッター動作点検 5. パターン制御動作点検 6. PAN/VCA制御部動作点検 7. ジャック部接続動作点検 8. 電源制御部動作点検			
電力増幅架	1. パワーアンプ動作点検及びファンモータ清掃 600W+600W 32台、300W+300W 24台 120W+120W 4台、60W+60W 4台			
スピーカーシステム （127本）	1. 出力、音質確認 2. 取付状態確認			
ワイヤレスアンテナ	1. 取付及び動作点検			
コンセント盤	1. 取付状態（24箇所）			

5-1. 実況中継システム設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
ビデオスイッチャー	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. コネクター清掃 4. リモート板清掃 5. 調整確認	年1回	ハード	・故障時の対応及び修理費は含む。 ・故障時の部品費用については、10,000円以上は別途料金とする。
デジタルマルチプロセッサ	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. コネクター清掃 4. リモート板清掃 5. 調整確認	年1回		同上
ビデオスター	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. コネクター清掃 4. 調整確認	年1回	ソフト	・故障時の対応及び修理費は含む。
デジタルビデオ	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. コネクター清掃 4. 調整確認	年1回		同上
エンディング	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. コネクター清掃 4. 調整確認	年1回		同上
マトリクススイッチャー	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. コネクター清掃 4. 調整確認	年1回		同上
波形モニター	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. 調整確認	年1回		同上
ベクタースコープ	1. 詳細動作確認 2. 基盤清掃 3. 調整確認	年1回		同上

5-2. 実況中継システム設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
32型液晶モニタ	1. 詳細動作確認 2. 調整確認	なし		・ 修理費及び部品代は別途料金になります。
52型液晶モニタ	1. 詳細動作確認 2. 調整確認	なし		・ 修理費及び部品代は別途料金になります。
フレームシンクロナイザー	1. 詳細動作確認 2. 調整確認	年1回		・ 故障時の対応及び修理費は含む。 ・ 故障時の部品費用については、10,000円以上は別途料金とする。
デジタルビデオスイッチャー	1. 詳細動作確認 2. 調整確認	年1回		同上
VDA	1. 詳細動作確認 2. 調整確認	年1回		同上
ADA	1. 詳細動作確認 2. 調整確認	年1回		同上
ミキサー	1. 詳細動作確認 2. コネクター清掃 3. 調整確認	年1回		同上
スタジオカメラ	1. 詳細動作確認 2. コネクター清掃 3. 調整確認	年1回		同上

6. コンピュータグラフィックス送出設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
表示装置	点検なし		ハード ソフト	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。 4. 故障時の対応は時間がかかる可能性があります。

7. ファンサーバモニタ設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
システム全体 表示装置 制御点検	点検なし		ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

8. スタッフモニタ設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
システム全体 表示装置	点検なし		ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

9. 客席小型テレビ設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
表示装置	点検なし		ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

10. TV観戦室1/2設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
高精細ディスプレイ	1. 筐体及びフィルタ清掃 2. レンズ清掃 3. ミラー清掃 4. スクリーン清掃 5. ファン動作確認 6. コネクター緩み確認 7. スイッチ動作確認 8. 表示ランプ確認 9. 内部信号出力確認 10. スクリーン輝度確認 11. セット稼働タイマー確認 12. CRTレンズ ASS稼働タイマー確認 13. G色縦線傾き調整 14. G色横線傾き調整 15. G色縦線/横線位置調整 16. G色つなぎ調整 17. 色ずれ縦線傾き調整 18. 色ずれ横線傾き調整 19. スタティックコンバーゼンス調整 20. デジタルコンバーゼンス調整 21. スタティックフォーカス調整 22. 色バランス調整	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。 4. 故障時の対応は時間がかかる可能性があります。
AVコントローラ	1. 筐体清掃 2. ファン動作確認 3. コネクター緩み確認 4. スイッチ動作確認 5. 表示ランプ確認		ソフト	・故障時の対応及び修理費は別費用です。

11. 競輪初心者コーナー設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
表示装置 制御装置	点検なし	なし	ハード ソフト	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

12. CCTV・TV共聴設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
ヘッドエンド装置 伝送系設備 端末系エーサ 共通	点検なし	なし	ハード ソフト	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

13. 衛星受信システム設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
アンテナ 本体装置	点検なし	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

14. インターネット接続システム

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
外部インターネット サーバ装置 ファイアウォール装置 アーサ映像発信システム 業務用サーバ	点検なし	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

15. デジタルネットワーク設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
ATMスイッチ ATMスイッチングHUB ATMルータ ネットワーク管理装置 ファースト・イーサネットHUB	点検なし	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

16. インフォメーションデジタルネットワーク設備

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
エントランスインフォメーション 映像送出装置 エントランスインフォメーション ファースト・イーサネットHUB エントランスインフォメーション CATVチューナー エントランスインフォメーション マトリックススイッチャー エントランスインフォメーション タウンコンピュータ	点検なし	なし	ハード	1. 故障時の対応、障害切分が別途費用となります。 2. 修理費、部品代全て別途費用となります。 3. 部品によっては調達できない場合があります。

17. 場外車券売場1階観戦室

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
プロジェクター	ランプユニットの交換 I7-フィルター清掃と交換	年1回 約2ヶ月1回	ハード	・故障時の対応及び修理費は別費用です。

18. 場外専用車券売場75インチモニタ

対象設備等	定期点検		故障対応	
	点検内容	実施周期	ハード/ソフト	対応内容
75型液晶モニタ	1. 詳細動作確認 2. 調整確認	年1回	ハード	・故障時の対応及び修理費は別費用です。

場内映像装置運営管理業務仕様書

1 業務の目的

小倉競輪場の場内・場外の映像装置、モニター等の保守管理及び運用を行うことを目的とする。

2 業務内容

(1) 開催前

- ① 場内モニターTV等、18面マルチ映像装置、有料席の小型モニターの前面ガラス清掃
- ② 1階、2階のTV観戦室のプロジェクターフィルター及びランプの交換
- ③ 併売時のチャンネル設定変更

(2) 開催中

- ① 立上時モニターTV等確認
- ② モニター及び関連機器の故障対応

(3) その他

- ① 無停電電源装置の不良バッテリー交換作業
- ② 電気法定点検に伴う停電のための作業計画作成
- ③ 停電前後の無停電電源装置の電源ON・OFF作業（年1回）
- ④ 大型映像装置、外向大型映像装置の保守管理
- ⑤ 各種報告書（日報、業務完了報告等）の作成、報告

業務内容説明書

No	A4-2	区分	本場開催	業務の種類	映像・放送
業務名	館内放送及びテレホンサービス業務				
業務の目的・趣旨等	館内放送、テレホンサービス用機器の操作・保守、及び弱電設備機器の維持管理を行う。 ※ 小倉競輪場、サテライト若松が対象。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<ol style="list-style-type: none"> 1 開催本部のマイク、外線TEL、オッズモニターTVのテストを行う。 2 上審判室内の告知ランプ、マイク、録音再生装置のテストを行う。 3 集計センター横放送室の放送関連機器動作を確認する。 4 選手管理室、下審判、検車場、直前控室のマイクテストやFAXテストを行う。 5 地元記者室の外線FAX、外線TELのテストを行う。 6 各投票所のローカルアンプマイクテスト、内線FAXテストを行う。 7 臨時FAX、臨時回線（音声専用線）の設置を行う（競輪祭）。 8 MDF室での電話回線・光回線各種工事に立会う（MDF室管理）。 9 内線FAX・内線電話外弱電設備の故障に対応する。 				
開催日 (B)	<ol style="list-style-type: none"> 1 放送送出装置の電源をONにする。 2 放送室、集計センターのレピーターをONにする。 3 放送室、集計センターの放送関連装置のテストを行う。 4 レース毎に脚見せ実況、レース実況を送出装置に録音する。 5 内線FAX・内線電話等弱電設備の故障に対応する。 ※ 締切前の音楽、払戻金放送、開催案内等の音源については、トータリゼータシステムと連動し、館内放送及びテレホンサービスにて提供を行う。				

開催後 (C)	1 各種機器の修理及び故障機器と予備機との取替作業を行う。 2 業務報告書を提出する。	
備考・留意点		必要備品・用品等
委託条件		
令和5年度の現況		

業務内容説明書

No	A4-3	区分	本場開催	業務の種類	映像・放送
業務名	レース実況放送業務				
業務の目的・趣旨等	ファンを対象としたレースの実況放送を行う。				
業 務 内 容					
開催前 (A)	<p>【前検日作業】</p> <p>1 カメラマン（2名）により、場内放送用テレビカメラ2台（ホーム、第1コーナー）の電源投入及び動作確認を実況モニター室のマルチメディアコントロールセンターと連携して実施する。</p> <p>2 アナウンサー（1名）は参加選手を出走表で確認し、選手名や直近の成績等実況放送に必要な情報を調べる。</p>				
開催日 (B)	<p>【開催日作業】</p> <p>1 カメラマン（2名）は、カメラ等機器の点検を実施し、当日の出走表を確認した上でレースの実況撮影を行う。</p> <p>2 アナウンサー（1名）は、補充選手やギヤ変更の有無を確認し、レースの実況放送を行う。</p> <p>3 選手紹介、選手の並びをCS中継用スタジオと確認を取り合い、アナウンスする。 ※ 選手入場からレース発走、ゴール、スローVTRまで実況放送を行う。以後、レース終了まで繰り返す。</p> <p>4 放送内容は、館内モニターの他、スタジオを通じCS中継及びネットライブ中継でも放映する。（「A2-20（番組制作業務）」の業務）</p> <p>5 準決勝終了後、決勝戦出場選手のコメントの録画撮りを行い、翌日放映する。</p>				
開催後 (C)	<p>1 業務報告書を提出する。</p>				

備考・留意点	必要備品・用品等
委託条件	
令和6年度の現況	1 現行体制は、カメラマン2名、実況アナウンサー1名。

業務内容説明書

No	A4-4	区分	本場開催	業務の種類	映像・放送
業務名	ナイトー競輪・ミッドナイト競輪CS（SPEEDチャンネル）放送業務				
業務の目的・趣旨等	全国の場外発売場及び電話投票会員に向けて、ナイトー及びミッドナイト開催時のオッズ及び実況放送を放映し、購買意欲を高める。				
業 務 内 容					
開催前 （A）	<ol style="list-style-type: none"> 1 例年、3月中に次年度のスピードチャンネル実況放送料が決定する。 2 2ヶ月前：（株）車両スポーツ映像より四半期分の放送申込書が送信されてくるので、必要事項を記入の上、返信する。 3 1ヶ月前：「SPEEDチャンネル放送予定確認書」、「SPEEDチャンネルナイトー、ミッドナイト競輪の放送時間について」が送信されてくるので、確認する。 				
開催日 （B）	<ol style="list-style-type: none"> 1 放送時間 <ol style="list-style-type: none"> （1）ナイトー開催時：15時00分～21時00分。 （2）ミッドナイト開催時：21時00分～23時45分。 				
開催後 （C）	<ol style="list-style-type: none"> 1 履行確認後、委託料を支払う。 				

<p>備考・留意点</p> <p>1 放送実務は、映像担当者（「A4-1（マルチメディア設備（場内映像装置）管理運営業務）」の業務）と（株）車両スポーツ映像が行っている。</p> <p>2 SPEEDチャンネルは、（株）車両スポーツ映像独自の媒体である。</p>	<p>必要備品・用品等</p>
<p>委託条件</p>	
<p>令和5年度の現況</p>	